

イットbuilder

アプリ作成チュートリアル ～作ってみよう見積アプリ～

第 1.0 版 2020 年 4 月 1 日制定

株式会社
中電シーティーアイ

■ 変更履歴

版数	変更日	変更内容
1.0	2020/4/1	初版設定

目次

1	はじめに.....	1
1.1	本書の位置付.....	1
1.2	見積アプリ.....	1
2	ログイン.....	3
3	アプリパッケージのインストール.....	4
3.1	アプリパッケージの説明.....	4
3.2	アプリパッケージのインストール方法.....	4
3.3	データベースと関連帳票の説明.....	6
4	アプリ設定 見積一覧・登録画面の設定見積一覧表示画面の設定.....	7
4.1	見積一覧表示画面の設定.....	7
4.2	見積書の新規登録画面の設定.....	12
4.3	見積書の新規登録確認画面の設定.....	15
4.4	見積詳細画面の設定.....	17
4.5	関連データの設定.....	19
4.6	帳票出力の設定.....	22
4.7	並び順の更新.....	25
4.8	見積書の修正画面・修正確認画面の設定.....	26
5	フローの設定.....	28
5.1	フローの設定.....	28
5.2	動作確認.....	29
6	アプリ設定 明細一覧表示画面の設定.....	30
6.1	関連明細検索の設定.....	30
6.2	見積明細一覧表示画面の設定.....	33
6.3	一括編集機能の設定.....	36
6.4	見積書明細新規登録画面の設定.....	37
6.5	金額(円)項目の設定.....	40
6.6	見積書明細の新規登録確認画面の設定.....	43
7	アプリ設定 見積明細詳細画面の設定.....	45
7.1	見積明細詳細画面の設定.....	45
7.2	見積明細修正画面の設定.....	47
8	各種金額計算の設定.....	50

8.1	見積書小計集計の設定.....	50
8.2	消費税計算の設定.....	55
8.3	合計値計算の設定.....	58
8.4	金額計算値の登録設定.....	63
9	フローの設定.....	64
9.1	次のアプリ部品の設定.....	64
9.2	全フローの設定.....	65
9.3	動作確認.....	66

1 はじめに

1.1 本書の位置付

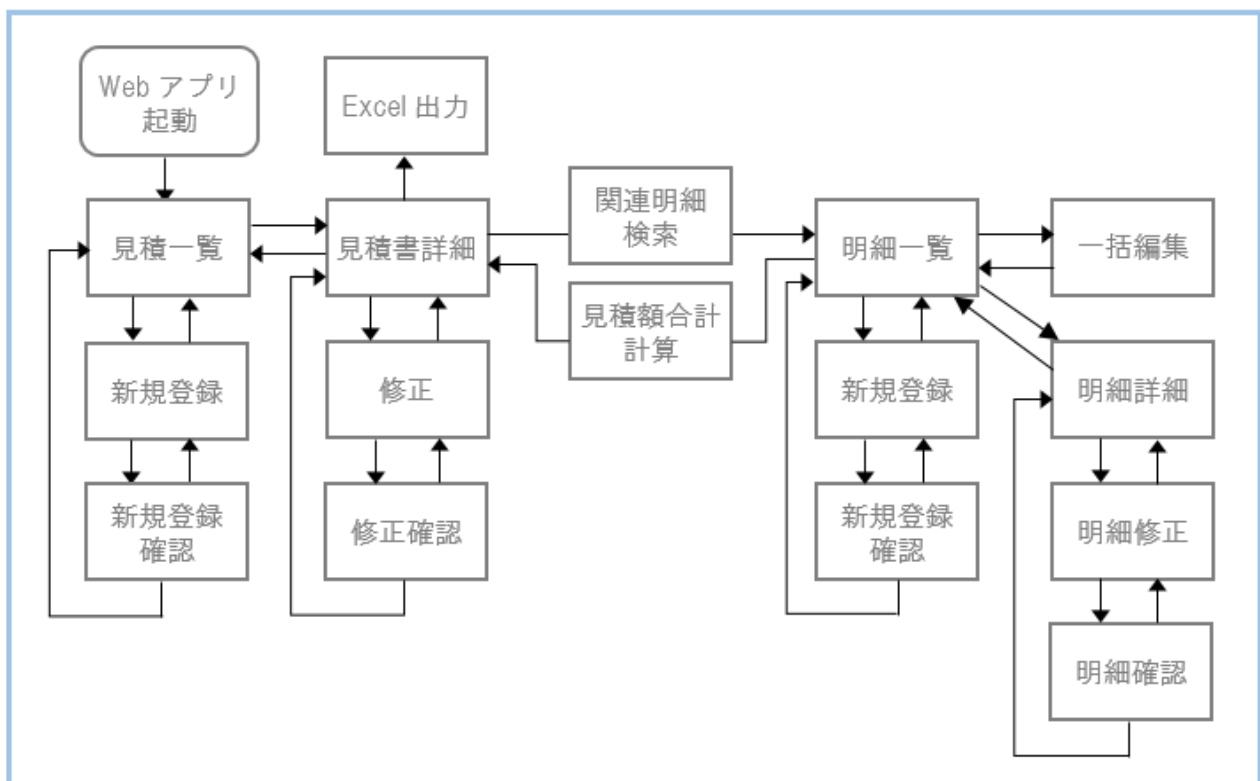
想定読者：アプリ作成者

本書は、イット builder で見積アプリを作成する流れについて示す。各項目についての詳細な説明はイット builder アプリ作成ガイドブックなど、マニュアルに記載しているため本書では説明しない。

1.2	見積アプリ
-----	-------

<概要>

見積書の情報を見積 No ごとに管理するアプリケーションである。見積書・見積の明細データを登録・修正・削除・閲覧することができる。



＜見積一覽＞

アプリを起動すると、見積書のデータ一覧画面が表示され、新規登録か見積書データの詳細を閲覧することができる。

<見積情報登録>

新規登録画面で見積書のデータを入力すると、データ確認画面に移動する。データ確認画面では登録ボタンを押せば、データが登録され見積書のデータ一覧画面に移動し、戻るボタンを押せば登録データを入力しなおすことができる。

<見積書詳細>

見積書データの詳細画面には、見積書情報に併せて、見積明細が表示される。データ一覧画面に戻るボタンと、見積書データを修正するボタン、明細データの一覧を表示する明細ボタン、Excel 帳票を出力するダウンロードボタンの4つがある。

<見積情報修正>

見積詳細画面で、修正ボタンを押すと見積書の修正データ入力画面に移動する。データの修正は新規登録と同様に、入力画面と入力データ確認画面で成り立っている。

<Excel 出力>

見積詳細画面で、ダウンロードボタンを押すとあらかじめ設定してある Excel のフォーマットに、登録されている見積書データ・明細データが出力される。

<見積明細一覧・削除>

見積詳細画面で、明細ボタンを押すと明細データの一覧表示画面に移動する。

明細データの一覧画面では、見積 No に紐づいた明細が一覧表示される。明細データの一覧画面では、データ一覧表示部直下に明細のデータを一括で編集する一括編集ボタン、削除ボタン、その下段に見積書データの詳細画面に戻るボタンと、明細のデータを新規で登録する新規登録ボタン、明細の詳細データを表示する明細詳細リンクがある。

明細一覧から、削除したいデータを選択し、削除ボタンを押すと確認ダイアログが表示される。ダイアログの「OK」を押下することで選択した明細のデータを一括削除する。

<見積明細登録・削除>

新規登録画面で明細データを入力すると、データ確認画面に移動する。データ確認画面では登録ボタンを押せば、データが登録され明細のデータ一覧画面に移動し、戻るボタンを押せば登録データを入力しなおすことができる。

明細データの詳細画面には明細のデータを修正するボタンがある。

<見積明細登録>

明細データの一覧画面に移動する。明細詳細リンクを押せば、明細データの詳細画面へ移動する。

<見積明細一括編集>

一括編集ボタンでは、登録されている明細データを一括で編集することができる。

2 ログイン

- ・ アプリ作成 URL にアクセスする。
- ・ ログイン ID、パスワードを入力し、[ログイン]をクリックする。

イットbuilder

ログインID

パスワード

ログイン

[ログイン]をクリックする

ログインIDをお忘れの方は、[こちらから検索してください。](#)
パスワードをお忘れの方は、[こちらから再設定してください。](#)

お知らせ

イットbuilder
カンタン・使える を体験してください。

3 アプリパッケージのインストール

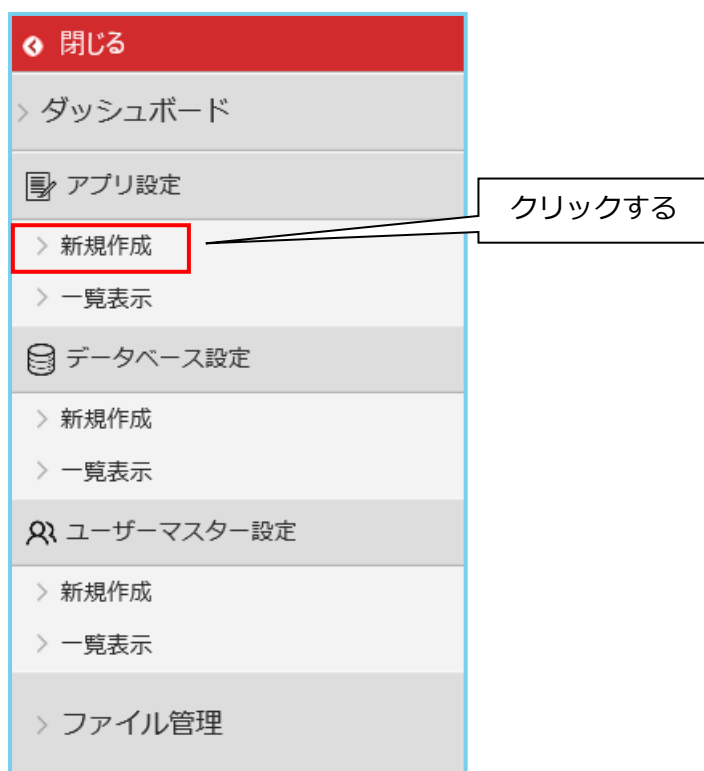
3.1 アプリパッケージの説明

ZIP ファイル内には、本チュートリアルとアプリパッケージが存在する。

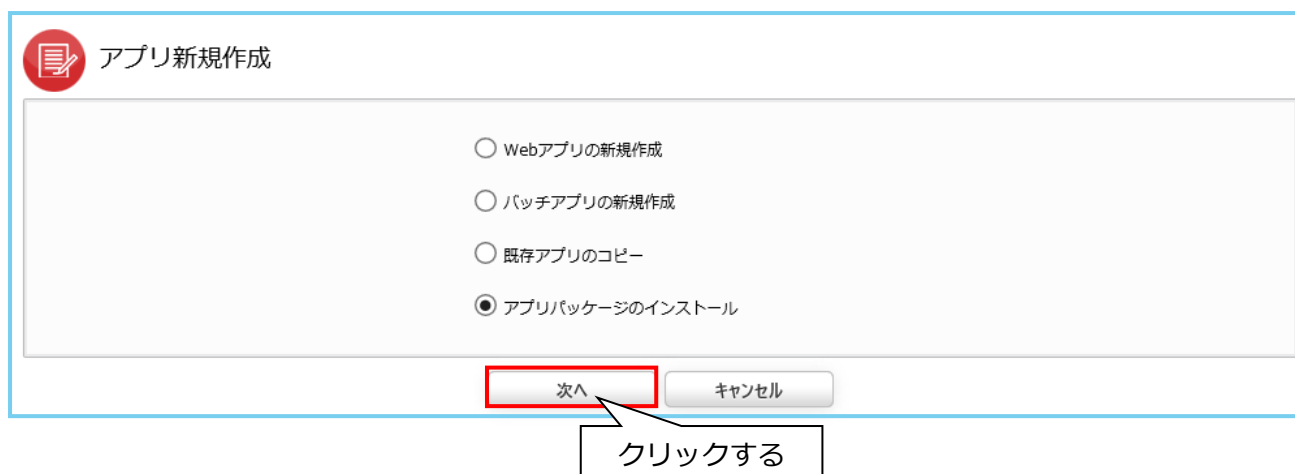
当該アプリパッケージを以下の手順でインストールすることで、チュートリアルに必要なデータベースなどが取り込まれる。

3.2 アプリパッケージのインストール方法

- ・メニューからアプリ設定の[新規作成] をクリックする。



- ・アプリパッケージのインストールを選択し[次へ]をクリックする。



- ・[参照]をクリックし、「見積アプリパッケージ.itbld」を選択したら、[次へ]をクリックする。

アプリパッケージインストール

STEP1 アップロード STEP2 アプリ設定

アプリパッケージファイル 必須 C:\Users\E19054\Desktop\見積アプリパッケージ.itbld 参照...

①パッケージを選択

次へ 戻る キャンセル

クリックする

- ・アプリと関連データベースがインストールされるので、[作成]をクリックする。

アプリパッケージインストール

STEP1 アップロード STEP2 アプリ設定

アプリ

見積アプリ https://info.it-builder.jp/app/tutorial/mitsumori /

データベース名

見積書 見積書明細

データを含む ☒

作成 戻る キャンセル

クリックする

- ・アプリが作成され、アプリ一覧に追加される。

アプリ一覧

アプリを作成しています、しばらくたってからご確認ください。

削除 コピー アプリパッケージ作成 新規作成

10 件表示

ID	アプリ名	状態	メモ
1	見積アプリ		

※実際の No.は、作成済みのアプリ及びデータベースの数によって異なる。

- ・同時に、データベース一覧にデータベースも追加される。

データベース一覧

削除 新規作成

10 件表示

ID	データベース名	アプリ利用有無	メモ
2	見積書明細	あり	
1	見積書	あり	

※実際の No.は、作成済みのアプリ及びデータベースの数によって異なる。

3.3 データベースと関連帳票の説明

パッケージに含まれているデータベースの項目は下記の通り。

見積書 DB と見積明細 DB は項目「お見積り No.」で結ばれた親子関係にあります。

見積書 DB の 1 レコードに対し、見積明細 DB が複数レコード存在します。

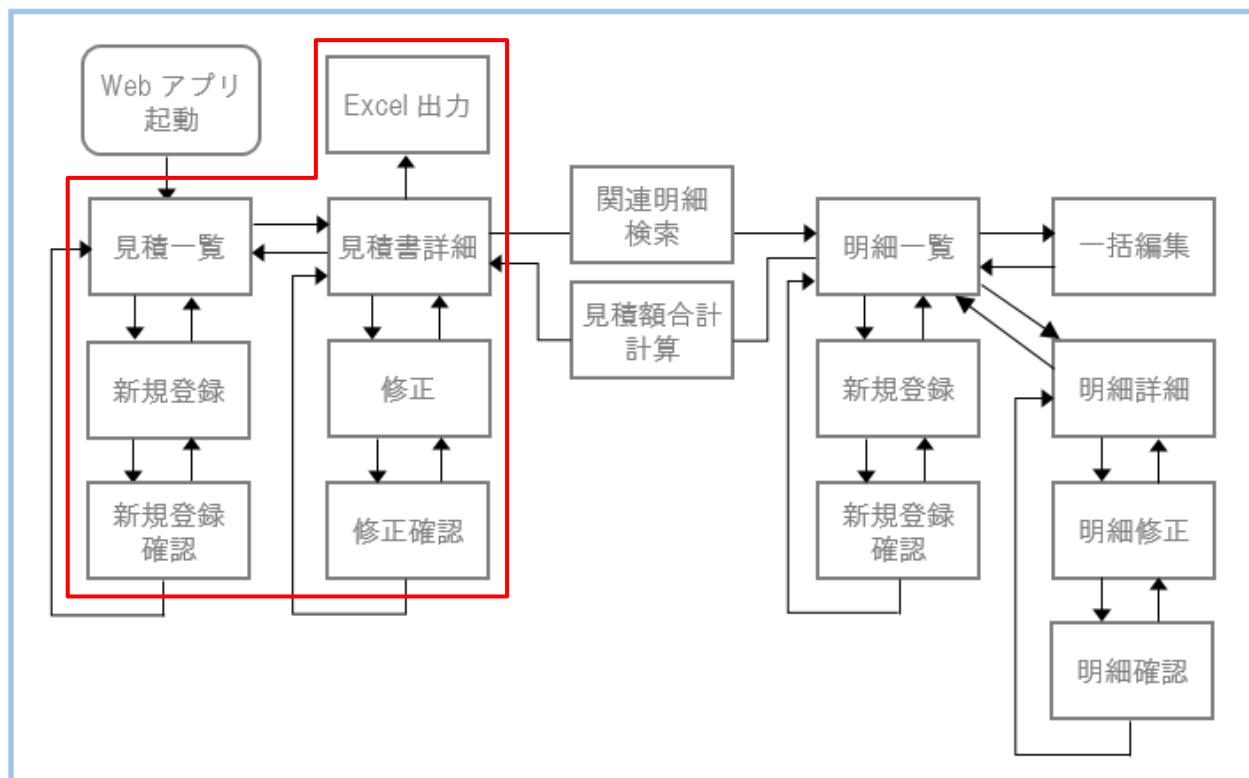
見積書

項目名	データ項目種別	説明
お見積り No.	自動連番	新規登録時に自動で入力される見積り No
お見積り日	日付	見積書を作成した日付
宛先名称	テキスト(1 行)	取引先の会社名
件名	テキスト(1 行)	見積りの内容
納入予定日	日付	納入予定の日
お支払い条件	テキスト(1 行)	支払いに関する条件
お見積り有効期限	日付	見積書の有効期限
担当者	テキスト(1 行)	見積書を記入した担当者
御見積金額(税込)	数値	税込金額
小計	数値	税抜き金額
消費税等 10%	数値	消費税
合計(円)	数値	合計金額
特記事項	テキスト(複数行)	メモ欄

見積書明細

項目名	データ項目種別	説明
お見積り No.	テキスト(1 行)	新規登録時に自動で入力される見積り No.を格納する
No.	テキスト(1 行)	明細の No.
品名	テキスト(1 行)	購入された商品名
品番	テキスト(1 行)	購入された商品の品番
単価(円)	数値	購入された商品の単価
数量	数値	購入された商品の数量
金額(円)	数値	単価×数量の金額

4 アプリ設定 見積一覧・登録画面の設定／見積一覧表示画面の設定



4 章では、見積一覧表示画面から見積一覧の閲覧・見積データの登録を行う部分の作成及び、見積詳細画面から見積詳細データの修正、見積書の詳細・見積書の明細データの閲覧、見積書を Excel データとして出力を行う部分の作成を説明する。

4.1 見積一覧表示画面の設定

・アプリ一覧から「見積アプリ」をクリックし、アプリ設定画面を表示させる。

アプリ設定
1 見積アプリ

<https://info.it-builder.jp/app/group00142/mitumori>

全機 アプリ部品 フロー デザイン 関連リンク

+ 追加 削除 コピー 並順更新 変更

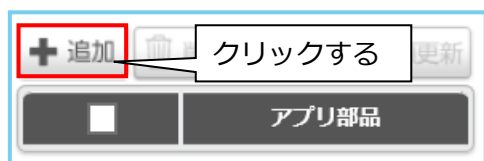
アプリ部品

A001 データ詳細表示画面
見積書詳細

機能設定 表示項目 関連データ 帳票出力

アプリ部品ID	A001
アプリ部品種別	データ詳細表示画面
アプリ部品名	見積書詳細
	<input checked="" type="checkbox"/> アプリ部品名の変更をHTMLに自動反映する
データベース	1 見積書
データ流用機能	<input type="radio"/> 利用する <input checked="" type="radio"/> 利用しない
削除機能の利用	<input type="radio"/> 利用する <input checked="" type="radio"/> 利用しない
関連データの利用	<input checked="" type="radio"/> 利用する <input type="radio"/> 利用しない
帳票出力機能の利用	<input checked="" type="radio"/> 利用する <input type="radio"/> 利用しない

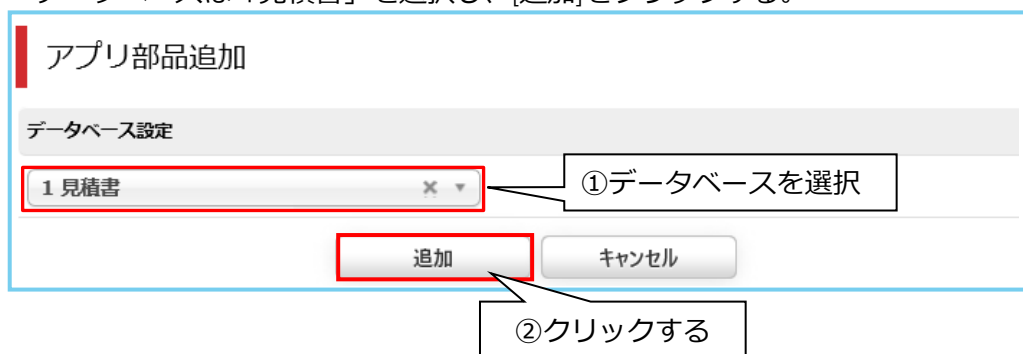
- ・[追加]をクリックする。



- ・「データ一覧表示画面」をクリックする。



- ・データベースは「見積書」を選択し、[追加]をクリックする。



・アプリ部品名を「見積一覧」と変更し、削除機能の利用の[利用する]にチェックをした後、[一覧表示項目]をクリックする。

変更

機能設定 **一覧表示項目** ③クリックする

アプリ部品ID	A002
アプリ部品種別	データ一覧表示画面
アプリ部品名	①部品名変更 見積一覧
	<input checked="" type="checkbox"/> アプリ部品名の変更をHTMLに自動反映する
データベース	1 見積書
ストライプテーブルの利用	<input type="radio"/> 利用する <input checked="" type="radio"/> 利用しない
ハイライトの利用	<input type="radio"/> 利用する <input checked="" type="radio"/> 利用しない
1 ページ最大表示件数	10 (1件~100件)
削除機能の利用	<input checked="" type="radio"/> 利用する <input type="radio"/> 利用しない ②チェックする

・[追加]をクリックする。

変更

機能設定 **一覧表示項目**

※表示項目に最大20項目まで設定できます。

追加 削除 ☒ 並び順の変更をHTMLに自動反映する

クリックする

- ・表示する一覧表示項目のチェックボックスをオンにし、[設定]をクリックする。

データ項目選択

<input type="checkbox"/>	項目ID	項目名	項目種別
<input checked="" type="checkbox"/>	D001	お見積りNo.	自動連番
<input checked="" type="checkbox"/>	D002	お見積り日	日付
<input checked="" type="checkbox"/>	D003	宛先名称	テキスト (1行)
<input checked="" type="checkbox"/>	D004	件名	テキスト (1行)
<input checked="" type="checkbox"/>	D005	納入予定日	日付
<input type="checkbox"/>		①チェックボックスをオンにする	テキスト (1行)
<input type="checkbox"/>	D007	お見積り有効期限	日付
<input type="checkbox"/>	D019	担当者	テキスト (1行)
<input type="checkbox"/>	D013	御見積金額(税込)	数値
<input type="checkbox"/>	D015	小計	数値
<input type="checkbox"/>	D016	消費税等 10%	数値
<input type="checkbox"/>	D017	合計(円)	数値
<input type="checkbox"/>	D014	特記事項	テキスト (複数行)

設定 キャンセル

②クリックする

※お見積り No.、お見積り日、宛先名称、件名、納入予定日を選択。

- ・第1ソートキーを「納入予定日」、「降順」に設定する。

第1ソートキー	D005 納入予定日 × ▼	降順 ▼
第2ソートキー	選択してください ▼	昇順 ▼
第3ソートキー	選択してください ▼	昇順 ▼
第4ソートキー	選択してください ▼	昇順 ▼
第5ソートキー	選択してください ▼	昇順 ▼

- ・お見積り No.のリンク有無項目にチェックをする。

☒並び順の変更をHTMLに自動反映する

<input type="checkbox"/>	項目 ID	項目名		リンク有無	項目設定
<input type="checkbox"/>	D001	お見積りNo.	自動連番	<input checked="" type="checkbox"/> あり	<input type="button" value="編集"/>
<input type="checkbox"/>	D002	お見積り日	日付	<input type="checkbox"/> あり	<input type="button" value="編集"/>
<input type="checkbox"/>	D003	宛先名称	テキスト (1行)	<input type="checkbox"/> あり	<input type="button" value="編集"/>
<input type="checkbox"/>	D004	件名	テキスト (1行)	<input type="checkbox"/> あり	<input type="button" value="編集"/>
<input type="checkbox"/>	D005	納入予定日	日付	<input type="checkbox"/> あり	<input type="button" value="編集"/>

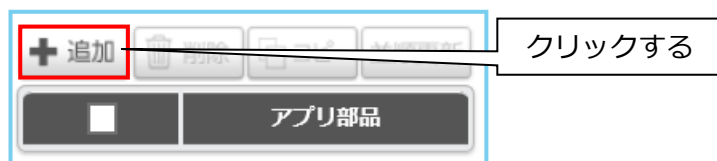
- ・ [変更]をクリックする。

※表示項目に最大20項目まで設定できます。

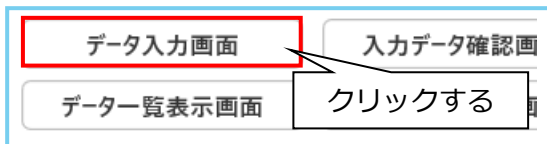
☒並び順の変更をHTMLに自動反映する

4.2 見積書の新規登録画面の設定

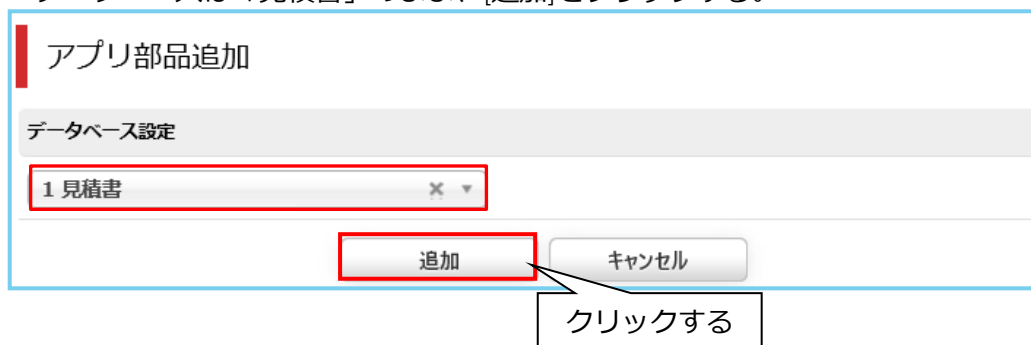
- ・[追加]をクリックする。



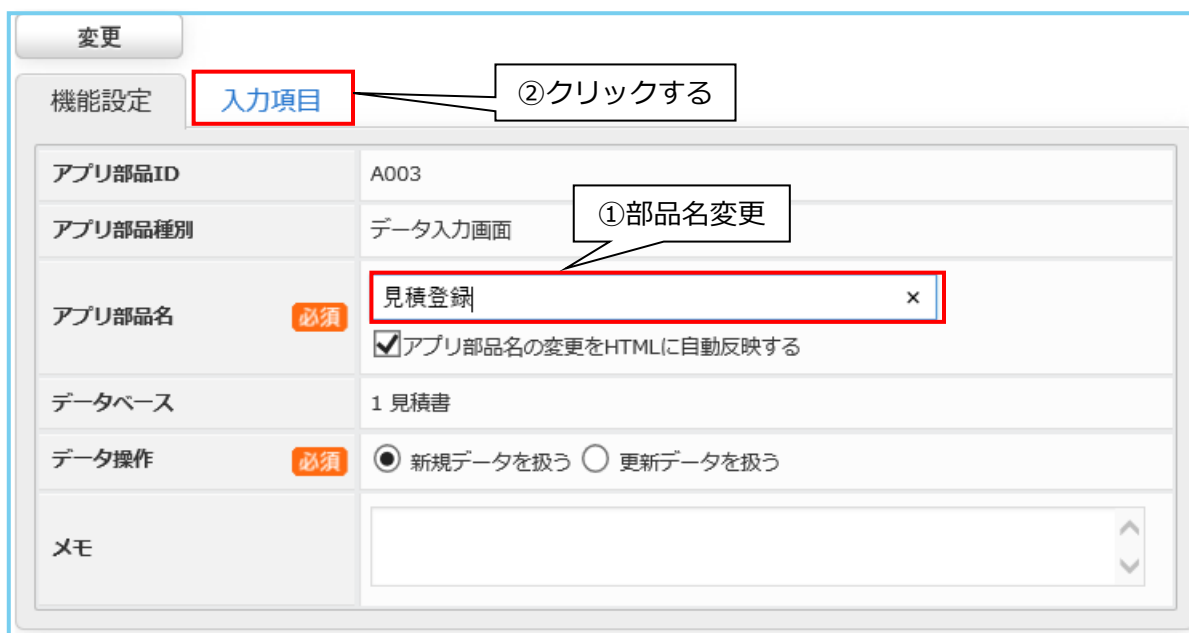
- ・データ入力画面をクリックする。



- ・データベースは「見積書」のまま、[追加]をクリックする。



- ・アプリ部品名を「見積登録」と変更した後、[入力項目]をクリックする。



- ・ [追加]をクリックする。



- ・ 入力する項目のチェックボックスをオンにし、[設定]をクリックする。

データ項目選択

<input type="checkbox"/>	項目ID	項目名	項目種別
<input type="checkbox"/>	D001	お見積りNo.	自動連番
<input checked="" type="checkbox"/>	D002	お見積り日	日付
<input checked="" type="checkbox"/>	D003	宛先名称	テキスト (1行)
<input checked="" type="checkbox"/>	D004	件名	テキスト (1行)
<input checked="" type="checkbox"/>	D005	納入予定日	日付
<input checked="" type="checkbox"/>	D006	お支払い条件	テキスト (1行)
<input checked="" type="checkbox"/>	D007	お見積り有効期限	日付
<input checked="" type="checkbox"/>	D008	担当者	テキスト (1行)
<input type="checkbox"/>		①チェックボックスをオンにする	数値
<input type="checkbox"/>	D015	小計	数値
<input type="checkbox"/>	D016	消費税等 10%	数値
<input type="checkbox"/>	D017	合計(円)	数値
<input checked="" type="checkbox"/>	D014	特記事項	テキスト (複数行)

設定

キャンセル

②クリックする

※お見積り日、宛先名称、件名、納入予定日、お支払い条件、お見積り有効期限、担当者、特記事項を選択してください。

- ・お見積り日の[編集]をクリックする。

変更

機能設定 入力項目

追加 削除 ☒ 並び順の変更をHTMLに自動反映する

<input type="checkbox"/>	項目ID	項目名	必須	日付	項目設定
<input type="checkbox"/>	D002	お見積り日	必須	日付	編集
<input type="checkbox"/>	D003	宛先名称	必須	テキスト (1行)	編集

- ・表示形式を「カレンダー入力を表示する」、初期値を「システム日時」に変更、[設定]をクリックする。

項目設定

設定

項目ID: D002

項目種別: 日付

項目名: お見積り日

表示形式:

- ☒ テキストボックス
- ☐ ラベル
- ☐ 隠し項目
- <詳細設定>
- ☐ 入力不可にする
- ☒ カレンダー入力を表示する
- ☐ ツールチップを表示する
- 表示するメッセージ

初期値:

システム日時

以下のシステムの年月日時のフォーマットを設定します。

YYYY/MM/DD

以下のシステムの年月日時を増減

+ 0 年

- ・[変更]をクリックする。

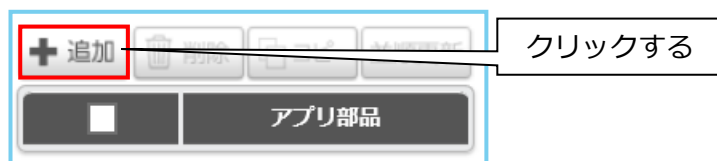
変更

機能設定 入力項目

追加 削除 ☒ 並び順の変更をHTMLに自動反映する

4.3 見積書の新規登録確認画面の設定

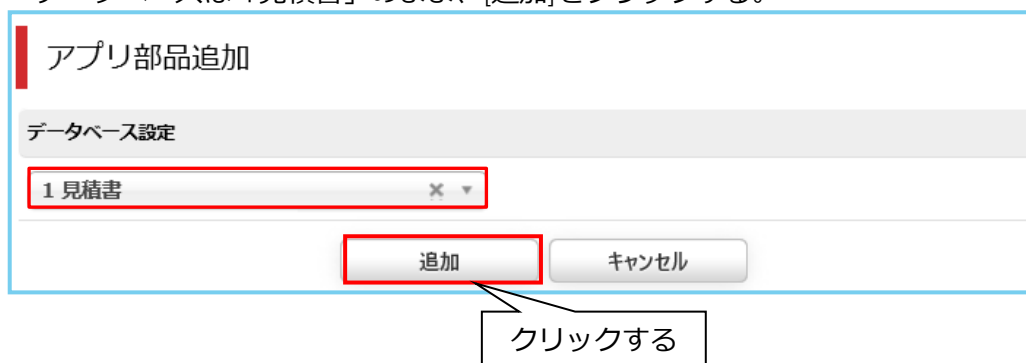
- ・[追加]をクリックする。



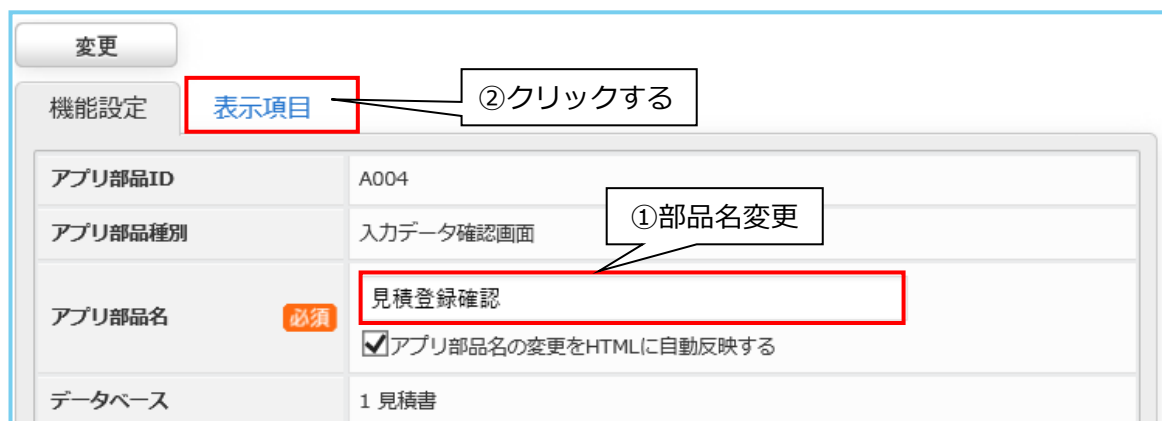
- ・「入力データ確認画面」を追加する。



- ・データベースは「見積書」のまま、[追加]をクリックする。



- ・アプリ部品名を「見積登録確認」と変更した後、[表示項目]をクリックする。



- ・[追加]をクリックする。



- ・表示する項目のチェックボックスをオンにし、[設定]をクリックする。

データ項目選択

<input type="checkbox"/>	項目ID	項目名	項目種別
<input type="checkbox"/>	D001	お見積りNo.	自動連番
<input checked="" type="checkbox"/>	D002	お見積り日	日付
<input checked="" type="checkbox"/>	D003	宛先名称	テキスト（1行）
<input checked="" type="checkbox"/>	D004	件名	テキスト（1行）
<input checked="" type="checkbox"/>	D005	納入予定日	日付
<input checked="" type="checkbox"/>	D006	お支払い条件	テキスト（1行）
<input checked="" type="checkbox"/>	D007	お見積り有効期限	日付
<input checked="" type="checkbox"/>	D010	担当者	テキスト（1行）
<input type="checkbox"/>		①チェックボックスをオンにする	数値
<input type="checkbox"/>	D015	小計	数値
<input type="checkbox"/>	D016	消費税等 10%	数値
<input type="checkbox"/>	D017	合計(円)	数値
<input checked="" type="checkbox"/>	D014	特記事項	テキスト（複数行）

設定 キャンセル

②クリックする

※お見積り日、宛先名称、件名、納入予定日、お支払い条件、お見積り有効期限、担当者、特記事項を選択してください。

- ・[変更]をクリックする。

変更 クリックする

機能設定 入力項目

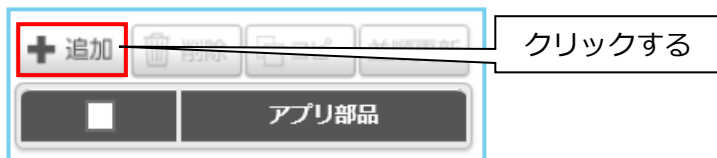
追加 削除 ☒ 並び順の変更をHTMLに自動反映する

<input type="checkbox"/>	項目ID	項目名	項目設定
<input type="checkbox"/>	D002	お見積り日	必須 日付 編集
<input type="checkbox"/>	D003	宛先名称	必須 テキスト（1行） 編集

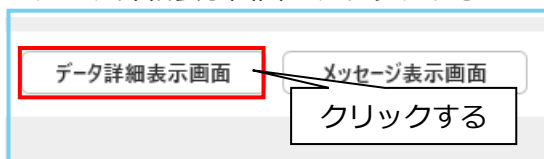
4.4 見積詳細画面の設定

※パッケージにより既に作成済み。

- ・[追加]をクリックする。



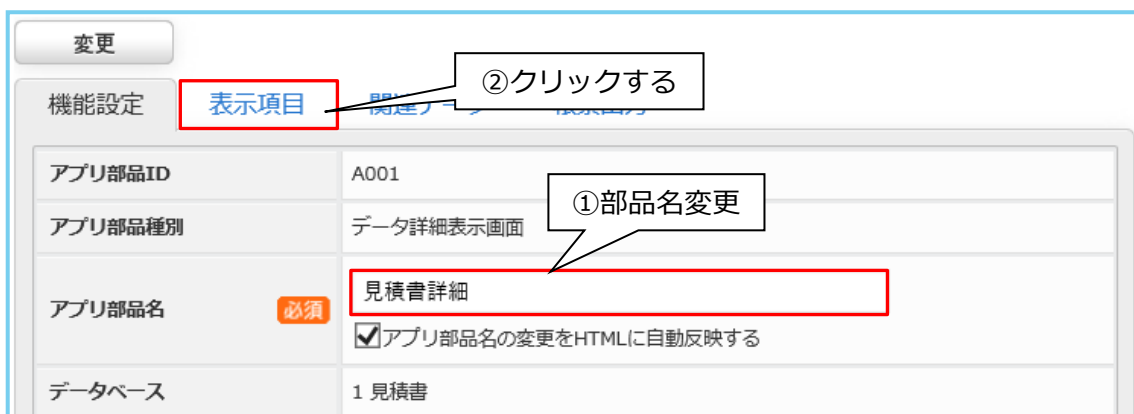
- ・データ詳細表示画面をクリックする。



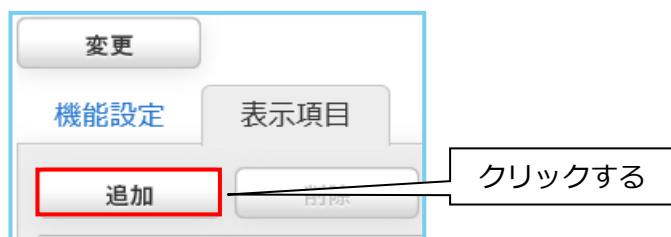
- ・データベースは「見積書」のまま、[追加]をクリックする。



- ・アプリ部品名を「見積書詳細」と変更した後、[表示項目]をクリックする。



- ・[追加]をクリックする。



- ・表示する項目のチェックボックスをオンにし、[設定]をクリックする。表示項目には全データ項目を設定する。

データ項目選択

※このチェックボックスをクリックすると
全選択または全解除の状態になる

<input checked="" type="checkbox"/>	項目ID	項目名	項目種別
<input checked="" type="checkbox"/>	D001	お見積りNo.	自動連番
<input checked="" type="checkbox"/>	D002	お見積り日	日付
<input checked="" type="checkbox"/>	D003	宛先名称	テキスト (1行)
<input checked="" type="checkbox"/>	D004	件名	テキスト (1行)
<input checked="" type="checkbox"/>	D005	納入予定日	日付
<input checked="" type="checkbox"/>	D006	お支払い条件	テキスト (1行)
<input checked="" type="checkbox"/>	D007	お見積り有効期限	日付
<input checked="" type="checkbox"/>	D019	担当者	テキスト (1行)
<input checked="" type="checkbox"/>	D013	御見積金額(税込)	数値
<input checked="" type="checkbox"/>	D015	小計	数値
<input checked="" type="checkbox"/>	D016	消費税等 10%	数値
<input checked="" type="checkbox"/>	D014	特記事項	テキスト (複数行)

①チェックボックスをオンにする

設定

キャンセル

②クリックする

- ・[変更]をクリックする。

変更

機能設定

入力項目

追加

削除

☒ 並び順の変更をHTMLに自動反映する

クリックする

4.5 関連データの設定

- ・お見積り No.に紐づいた明細データを表示する設定を行う。
見積書データと明細データを表示する「1：N 形式データ表示」機能の説明。
- ・「見積書詳細」機能設定タブ内、関連データの利用で、[利用する]にチェックをする。

データ流用機能	必須	<input type="radio"/> 利用する <input checked="" type="radio"/> 利用しない
削除機能の利用	必須	<input type="radio"/> 利用する <input checked="" type="radio"/> 利用しない
関連データの利用	必須	<input checked="" type="radio"/> 利用する <input type="radio"/> 利用しない
帳票出力機能の利用	必須	<input type="radio"/> 利用する <input checked="" type="radio"/> 利用しない
メモ		

- ・[関連データ]が出てくるので、これをクリックする。

変更

機能設定 表示項目 **関連データ**

- ・[追加]をクリックし、データベースを選択する。

関連データ設定

設定

対象データベース 必須 以下のデータベースから取得した結果を関連データとして利用します。

2 見積書明細

※対象データベースは、「見積書明細」を指定する。

- ・絞り込み条件で、[条件で絞り込む]にチェックをし、追加ボタンをクリックする。

絞り込み条件

☐ 全件を対象とする ☒ 条件で絞り込む

絞り込み条件

追加 削除 コピー

☐ 検索

- ・対象を見積書明細の「お見積り No.」、条件を「と等しい「=」」、値を「入力データ」、項目を「見積書」データベース・「お見積り No.」に設定し、追加ボタンをクリックする。

絞り込み条件設定

対象	必須	2 見積書明細	D001 お見積…
条件	必須	と等しい「=」	
値		入力データ	
		項目	1 見積書
			D001 お見積りNo.

①設定する

追加 キャンセル

②クリックする

- ・「関連データ設定」のウィンドルをスクロールし、表示項目の設定を行う。
追加ボタンをクリックする。

※表示項目に最大20項目まで設定できます。

表示項目 必須

追加 クリックする

<input type="checkbox"/>	項目ID	項目名	項目設定
--------------------------	------	-----	------

- ・表示する項目のチェックボックスをオンにし、[設定]をクリックする。表示項目にはお見積り No.以外の全データ項目を設定する。

データ項目選択

<input type="checkbox"/>	項目ID	項目名	項目種別
<input type="checkbox"/>	D001	お見積りNo.	テキスト (1行)
<input checked="" type="checkbox"/>	D002	No.	テキスト (1行)
<input checked="" type="checkbox"/>	D003	品名	テキスト (1行)
<input checked="" type="checkbox"/>	D004		テキスト (1行)
<input checked="" type="checkbox"/>	D005	単価(円)	数値
<input checked="" type="checkbox"/>	D006	数量	数値
<input checked="" type="checkbox"/>	D007	金額(円)	数値

①チェックボックスをオンにする

設定 キャンセル

②クリックする

- ・「関連データ設定」のウィンドルをスクロールし、ソート順の第1ソートキーを「No.」、「昇順」に設定する。

ソート順	第1ソートキー	D002 №	昇順
	第2ソートキー		昇順
	第3ソートキー		昇順
	第4ソートキー		昇順
	第5ソートキー		昇順

- ・画面右上の[設定]をクリックする。

関連データ設定

設定

②クリックする

- ・[変更]をクリックする。

変更

クリックする

機能設定

表示項目

関連データ

4.6 帳票出力の設定

- ・「見積書詳細」機能設定タブ内、帳票出力機能の利用で、「利用する」にチェックする。

データ流用機能 必須 ☐ 利用する ☒ 利用しない

削除機能の利用 必須 ☐ 利用する ☒ 利用しない

関連データの利用 必須 ☒ 利用する ☐ 利用しない

帳票出力機能の利用 必須 ☒ 利用する ☐ 利用しない

メモ

チェックする

- ・[帳票出力]がでてくるので、これをクリックする。

変更

機能設定 表示項目 関連データ 帳票出力

クリックする

- ・今回はアプリパッケージにあらかじめサンプルの見積出力 Excel が登録されています。ファイル名をクリックしてダウンロードし、設定内容を確認してください。

機能設定 表示項目 関連データ 帳票出力

帳票テンプレート 必須 見積書_テンプレ.xlsx

利用可能なキー一覧

参照...

info.it-builder.jp から 見積書_テンプレ.xlsx を開くか、または保存しますか?

ファイルを開く(O) 保存(S) キャンセル(C) ×

- ・次に、[利用可能なキー一覧]から CSV ファイルをダウンロードしてください。

機能設定 表示項目 関連データ 帳票出力

帳票テンプレート 見積書_テンプレ.xlsx

利用可能なキー一覧

参照...

info.it-builder.jp から KeyInfo.csv (514 バイト) を開くか、または保存しますか?

ファイルを開く(O) 保存(S) キャンセル(C) ×

・ダウンロードした Excel を開きます。

それぞれのセルには、データベースから引用する値を指定するコードが書かれています。

ここでは、[担当者]の欄が空欄になっているので、ここに [担当者情報を引用するためのコード]を入力します。

K13 セルに「 \${Field_D019} 」と入力します。この D●●の数字は、データベース項目の ID の数字です。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
1		jx:area(lastCell="K40")								お見積No.:	\${Field_D001}	
2										お見積日:	\${new(" java.util.Date",Field_D00	
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												

※データベース項目の番号はダウンロードした[利用可能なキー一覧]の CSV で確認できます。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N
1	Field_D001	Field_D002	Field_D003	Field_D004	Field_D005	Field_D006	Field_D007	Field_D013	Field_D014	Field_D015	Field_D016	Field_D017	Field_D019	RT1_Field_D001
2	お見積りNo.	お見積り日	宛先名称	件名	納入予定日	お支払い条件	お見積り有効期限	御見積金額(税込)	特記事項	小計	消費税等 10%	合計(円)	担当者	お見積りNo.

データ項目	
<input type="checkbox"/>	D001 自動連帯 お見積りNo.
<input type="checkbox"/>	D002 日付 お見積り日

データ項目 ID

・更新した Excel を一度保存してアプリへアップロードをします。

①[参照]から帳票を出力するフォーマット（先ほど更新した「見積書 テンプレ.xlsx」）を開く。

②変更ボタンを押す

変更

②クリックする

機能設定 表示項目 関連データ 帳票出力

帳票テンプレート
利用可能なキー一覧

必須

①Excel データを選択する

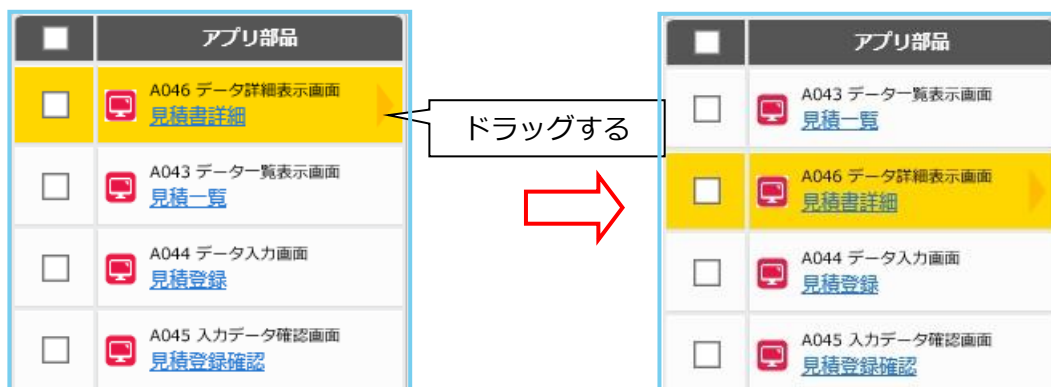
参照...

※Excel 帳票の詳細は別途マニュアルをご参照ください。

4.7 並び順の更新

パッケージでは「見積書詳細」画面が一番上に表示されているが、処理の流れに合わせて、並び順を変更する。

- ・「見積書詳細」画面を左クリックしながら一つ下へドラッグする。



- ・ [並順更新] をクリックする。

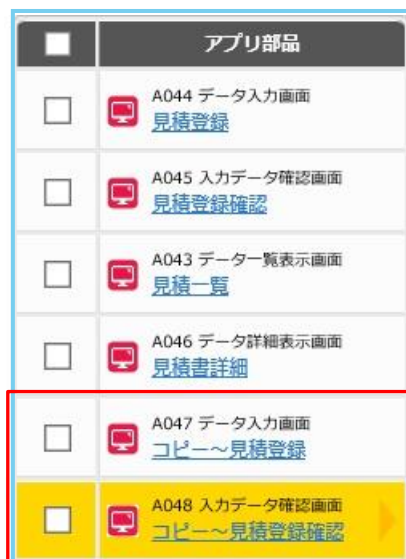


4.8 見積書の修正画面・修正確認画面の設定

4.2 で作成した新規データ入力画面と、4.3 で作成した新規データ確認画面の横のチェックボックスをオンにし、[コピー]をクリックする。



・コピーされた部品が追加される。



・作成された「コピー～見積登録」を選択し、アプリ部品名を「見積修正」、データ操作を「更新データを扱う」に切り替えた後、[変更]をクリックする。

変更 ③クリックする

機能設定 入力項目

アプリ部品ID	A005
アプリ部品種別	データ入力画面
アプリ部品名 必須	見積修正 ①部品名変更
	<input checked="" type="checkbox"/> アプリ部品名の変更をHTMLに自動反映する
データベース	128 営業04_見積書2
データ操作 必須	<input type="radio"/> 新規データを扱う <input checked="" type="radio"/> 更新データを扱う ②変更する
メモ	

・「コピー～見積登録確認」を選択し、アプリ部品名を「見積修正確認」に設定し、[変更]をクリックする。

変更 ②クリックする

機能設定 表示項目

アプリ部品ID	A006
アプリ部品種別	入力データ確認画面
アプリ部品名 必須	見積修正確認 ①部品名変更
	<input checked="" type="checkbox"/> アプリ部品名の変更をHTMLに自動反映する
データベース	128 営業04_見積書2
値変更時の表示 必須	<input checked="" type="radio"/> 強調する <input type="radio"/> 強調しない ※値が変更された項目を赤字で表示します。
メモ	

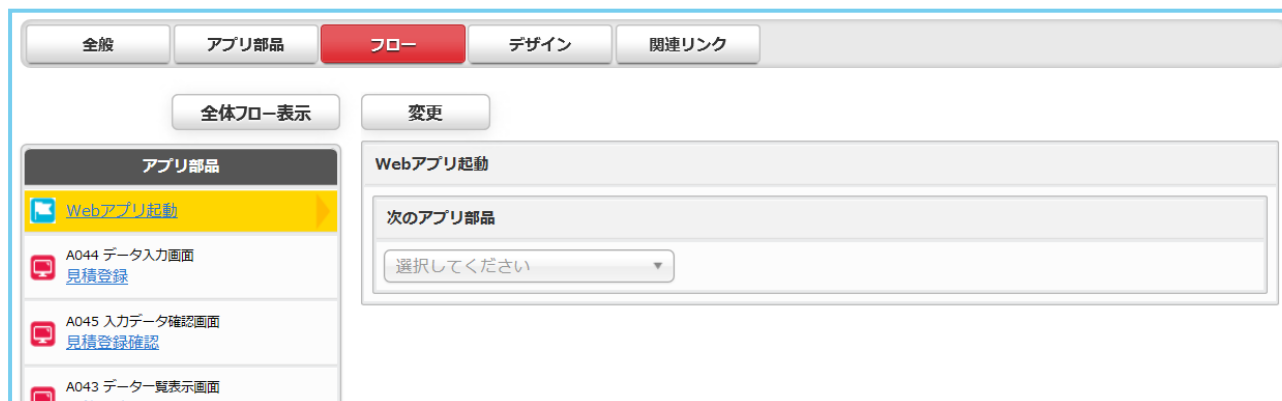
5 フローの設定

5.1 フローの設定

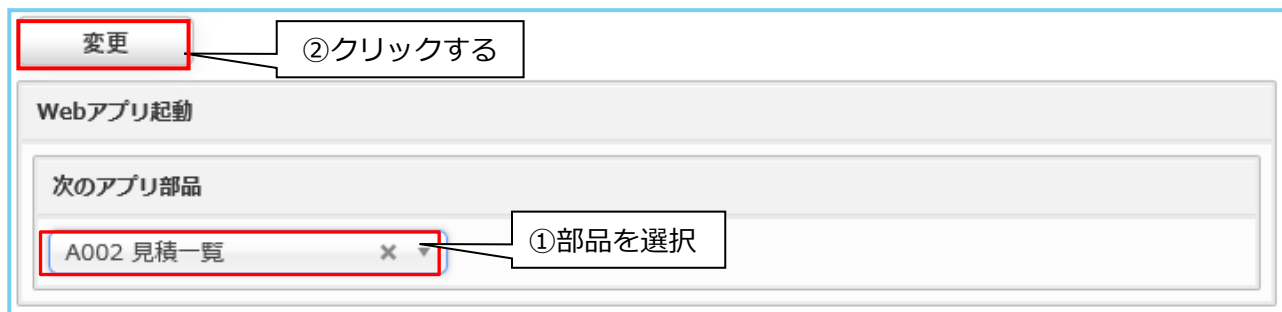
- ・[フロー]をクリックする。



- ・フロー設定画面が表示される。



- ・web アプリ起動のアプリ部品にログイン画面を指定し、[変更]をクリックする。



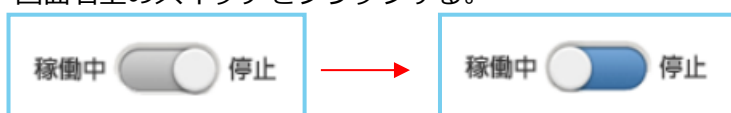
- ・下表を参考に次のアプリ部品を設定する。

アプリ部品	イベント	次のアプリ部品
Web アプリ起動	(なし)	見積一覧
見積一覧	項目リンク	見積書詳細
	新規登録	見積登録
見積書詳細	戻る	見積一覧
	修正	見積修正
	明細	(現時点では未選択、明細画面作成後に設定を行う)
見積登録	戻る	見積一覧
	次へ	見積登録確認
見積登録確認	戻る	見積登録
	登録	見積一覧
見積修正	戻る	見積書詳細
	次へ	見積修正確認
見積修正確認	戻る	見積修正
	登録	見積書詳細

※見積書詳細から見積明細一覧へのイベントは以降のアプリ部品設定後にボタン作成とともに設定する。

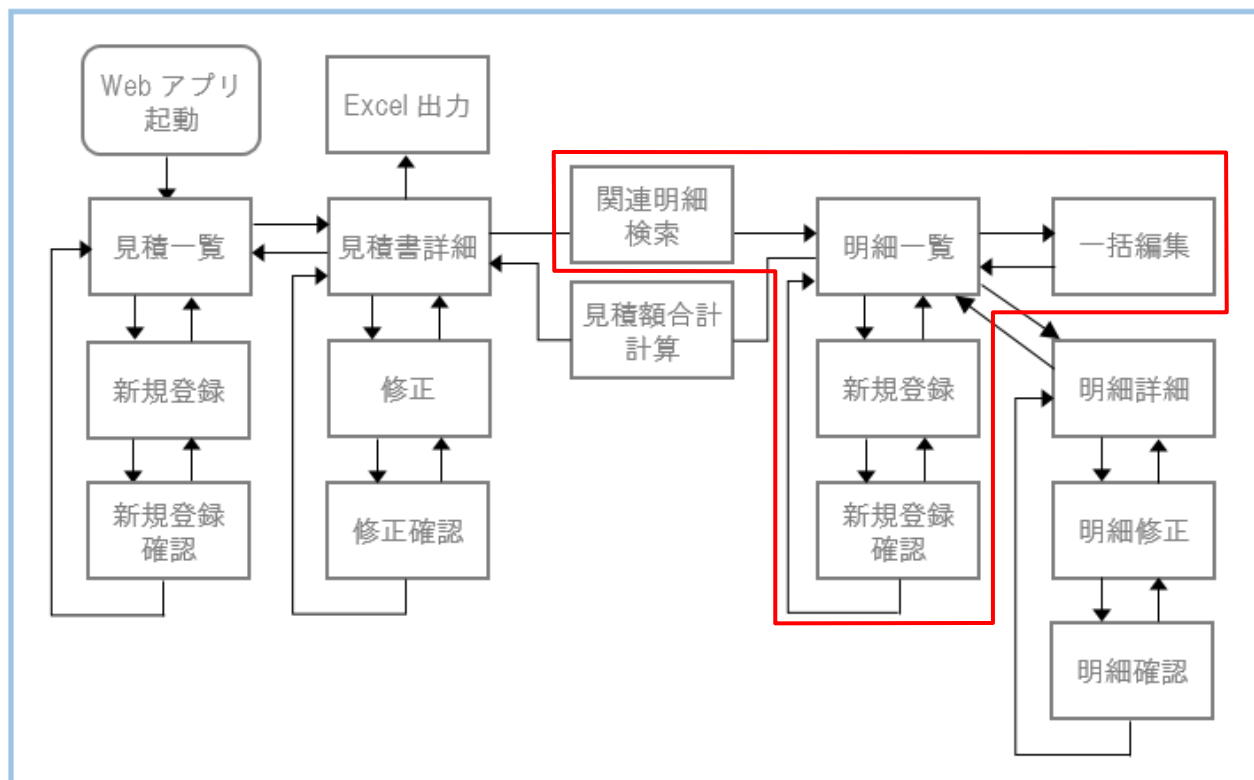
5.2 動作確認

- ・画面右上のスイッチをクリックする。



- ・稼働中に切り替わったら、アプリへのリンクをクリックする。
- ・実際に作成したアプリが、正常に画面遷移やデータ登録・閲覧ができたら完成。

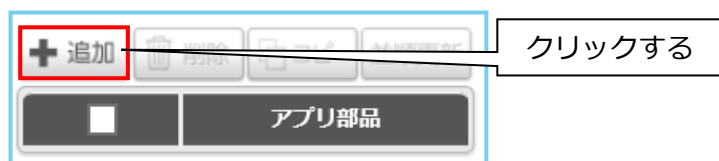
6 アプリ設定 明細一覧表示画面の設定



6 章では、明細一覧表示画面から明細データを閲覧、明細の新規登録、明細データの一括編集を行う部分の作成を説明する。

6.1 関連明細検索の設定

- ・ [追加]をクリックする。



- ・ 処理実行部品の中の「検索条件追加」をクリックする。



- ・データベースは「見積書明細」を選択し、[追加]をクリックする。

データベース設定

2 見積書明細 x ▾

①データベースを選択する

追加 キャンセル

②クリックする

- ・アプリ部品名を「見積明細検索」と変更した後、[検索条件項目]をクリックする。

変更

機能設定 検索条件項目

クリックする

- ・[追加]をクリックする。

変更

機能設定 検索条件項目

※検索条件に最大40項目まで設定できます。

追加

クリックする

- ・お見積り No.のチェックボックスをオンにし、[設定]をクリックする。

データ項目選択

<input type="checkbox"/>	項目ID	項目名	項目種別
<input checked="" type="checkbox"/>	D001	お見積りNo.	テキスト (1行)
<input type="checkbox"/>			テキスト (1行)
<input type="checkbox"/>	D003	品名	テキスト (1行)
<input type="checkbox"/>	D004	品番	テキスト (1行)
<input type="checkbox"/>	D005	単価(円)	数値
<input type="checkbox"/>	D006	数量	数値
<input type="checkbox"/>	D007	金額(円)	数値

①チェックボックスをオンにする

設定 キャンセル

クリックする

- ・ [編集]をクリックする。

変更

機能設定 検索条件項目

※検索条件に最大40項目まで設定できます。

追加 削除

<input type="checkbox"/>	項目ID	項目名	項目設定
<input type="checkbox"/>	D001	お見積りNo.	<div>任意 テキスト (1行)</div> <div>と等しい 編集</div>

クリックする

- ・ 比較方式を「と等しい「=」」、検索値を「入力データ」、「見積書」データベースの「お見積りNo.」を選択し、[設定]をクリックする。

項目設定

②クリックする 設定

項目ID	D001
項目種別	テキスト (1行)
項目名	お見積りNo.
比較方式	と等しい「=」
検索値	入力データ 以下の入力データを設定します。 1 見積書 D001 お見積りNo.

入力チェック ①設定する 必須チェック 必須 ☐ する ☒ しない

- ・ [変更]をクリックする。

変更 クリックする

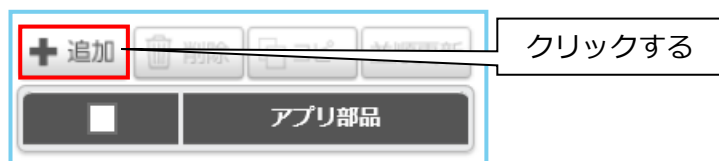
機能設定 検索条件項目

※検索条件に最大40項目まで設定できます。

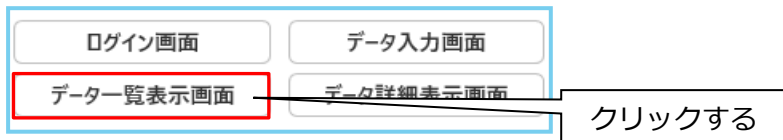
追加 削除

6.2 見積明細一覧表示画面の設定

- ・[追加]をクリックする。



- ・「データ一覧表示画面」を追加する。



- ・データベースは「見積書明細」のまま、[追加]をクリックする。



- ・アプリ部品名を「見積明細一覧」と変更し、削除機能の利用を「利用する」に変更した後、[一覧表示項目]をクリックする。

機能設定

③クリックする

①部品名変更

②チェックする

アプリ部品ID	A008
アプリ部品種類	データ一覧表示画面
アプリ部品名	見積明細一覧
	<input checked="" type="checkbox"/> アプリ部品名の変更をHTMLに自動反映する
データベース	2 見積書明細
ストライプテーブルの利用	<input type="radio"/> 利用する <input checked="" type="radio"/> 利用しない
ハイライトの利用	<input type="radio"/> 利用する <input checked="" type="radio"/> 利用しない
1ページ最大表示件数	10 (1件~100件)
削除機能の利用	<input checked="" type="radio"/> 利用する <input type="radio"/> 利用しない
検索機能の利用	<input type="radio"/> 利用する <input checked="" type="radio"/> 利用しない
一括編集機能の利用	<input type="radio"/> 利用する <input checked="" type="radio"/> 利用しない
CSV出力機能の利用	<input type="radio"/> 利用する <input checked="" type="radio"/> 利用しない
帳票出力機能の利用	<input type="radio"/> 利用する <input checked="" type="radio"/> 利用しない
メモ	

- ・ [追加]をクリックする。

変更

機能設定 一覧表示項目

※表示項目に最大20項目まで設定できます。

追加 削除

クリックする

- ・ 表示する項目のチェックボックスをオンにし、[設定]をクリックする。表示項目には全データ項目を設定する。

データ項目選択

※このチェックボックスをクリックすると全選択または全解除の状態になります

<input checked="" type="checkbox"/>	項目ID	項目名	項目種別
<input checked="" type="checkbox"/>	D001	お見積りNo.	テキスト (1行)
<input checked="" type="checkbox"/>	D002	No.	テキスト (1行)
<input checked="" type="checkbox"/>	D003	品名	テキスト (1行)
<input checked="" type="checkbox"/>	D004	品番	テキスト (1行)
<input checked="" type="checkbox"/>	D005	単価(円)	数値
<input checked="" type="checkbox"/>	D006	数量	数値
<input checked="" type="checkbox"/>			数値

①チェックボックスをオンにする

設定 キャンセル

②クリックする

- ・ No.項目のリンク有無にチェックをする。

<input type="checkbox"/>	項目ID	項目名	項目種別	リンク有無	項目設定
<input type="checkbox"/>	D001	お見積りNo.	テキスト (1行)	<input type="checkbox"/> あり	編集
<input type="checkbox"/>	D002	No.	テキスト (1行)	<input checked="" type="checkbox"/> あり	編集
<input type="checkbox"/>	D003	品名	テキスト (1行)	<input type="checkbox"/> あり	編集
<input type="checkbox"/>	D004	品番	テキスト (1行)	<input type="checkbox"/> あり	編集
<input type="checkbox"/>	D005	単価(円)	数値	<input type="checkbox"/> あり	編集
<input type="checkbox"/>	D006	数量	数値	<input type="checkbox"/> あり	編集
<input type="checkbox"/>	D007	金額(円)	数値	<input type="checkbox"/> あり	編集

クリックする

- ・ 第1ソートキーを「No.」、「昇順」に設定する

第1ソートキー	D002 No. <input type="text"/>	昇順 <input type="text"/>
第2ソートキー	選択してください <input type="text"/>	昇順 <input type="text"/>
第3ソートキー	選択してください <input type="text"/>	昇順 <input type="text"/>
第4ソートキー	選択してください <input type="text"/>	昇順 <input type="text"/>
第5ソートキー	選択してください <input type="text"/>	昇順 <input type="text"/>

- ・ [変更]をクリックする。

変更 <input type="button"/>	クリックする
機能設定 <input type="button"/>	
一覧表示項目 <input type="button"/>	

6.3 一括編集機能の設定

- ・[見積明細一覧]機能設定タブ内、一括編集機能の利用で「利用する」にチェックする。

一括編集機能の利用	必須	<input checked="" type="radio"/> 利用する <input type="radio"/> 利用しない
CSV出力機能の利用	必須	<input type="radio"/> 利用する <input checked="" type="radio"/> 利用しない

クリックする

- ・[一括編集項目]がでてくるので、これをクリックする。

変更

機能設定 一覧表示項目 **一括編集項目**

クリックする

- ・[追加]をクリックする。

機能設定 一覧表示項目 一括編集項目

※一覧表示に設定された項目を一括編集項目として設定できます。

追加

クリックする

- ・一括編集する項目のチェックボックスをオンにし、[設定]をクリックする。(お見積り No.以外)

データ項目選択

<input type="checkbox"/>	項目ID	項目名	項目種別
<input type="checkbox"/>	D001	お見積りNo.	テキスト (1行)
<input checked="" type="checkbox"/>	D002	No.	テキスト (1行)
<input checked="" type="checkbox"/>	D003	品名	テキスト (1行)
<input checked="" type="checkbox"/>	D004	品番	テキスト (1行)
<input checked="" type="checkbox"/>	D005	単価(円)	数値
<input checked="" type="checkbox"/>			数値
<input checked="" type="checkbox"/>	D007	金額(円)	数値

①チェックボックスをオンにする

設定 キャンセル

②クリックする

- ・[変更]をクリックする。

変更

クリックする

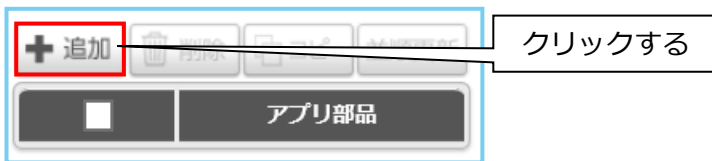
機能設定 一覧表示項目 一括編集項目

※一覧表示に設定された項目を一括編集項目として設定できます。

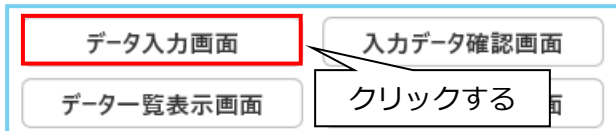
追加 削除

6.4 見積書明細新規登録画面の設定

- ・[追加]をクリックする。



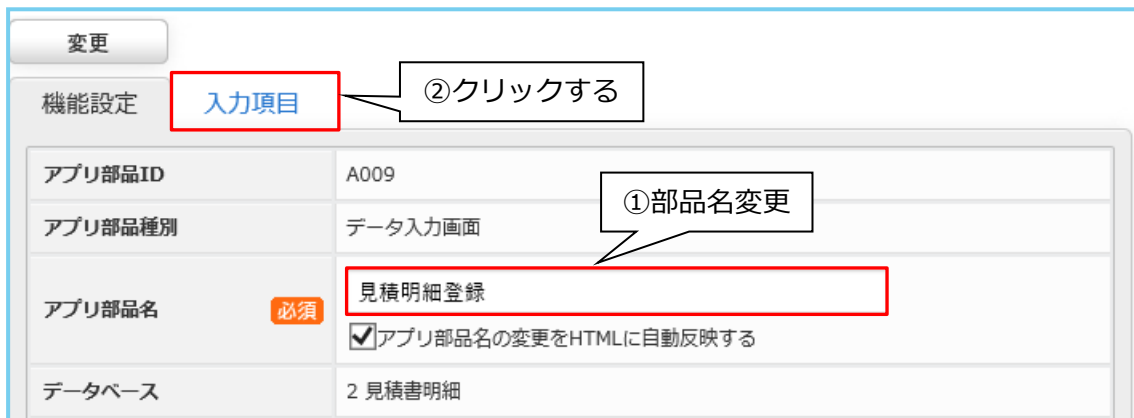
- ・データ入力画面をクリックする。



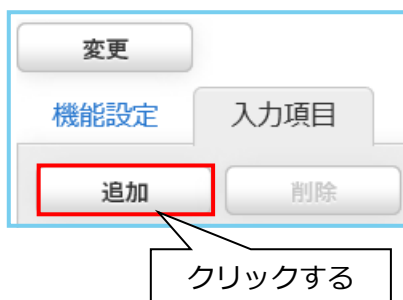
- ・データベースは「見積書明細」のまま、[追加]をクリックする。



- ・アプリ部品名を「見積明細登録」と変更した後、[入力項目]をクリックする。



- ・[追加]をクリックする。



- ・入力項目を設定し、[設定]をクリックする。

データ項目選択

<input type="checkbox"/>	項目ID	項目名	項目種別
<input checked="" type="checkbox"/>	D001	お見積りNo.	テキスト (1行)
<input checked="" type="checkbox"/>	D002	No.	テキスト (1行)
<input checked="" type="checkbox"/>	D003	品名	テキスト (1行)
<input checked="" type="checkbox"/>	D004	品番	テキスト (1行)
<input checked="" type="checkbox"/>	D005	数量	数値
<input checked="" type="checkbox"/>	D006	数量	数値
<input type="checkbox"/>	D007	金額(円)	数値

①チェックボックスをオンにする

設定 キャンセル

②クリックする

※金額(円)以外の項目を選択。

- ・お見積り No.の[編集]をクリックする。

<input type="checkbox"/>	項目ID	項目名	必須	項目種別	項目設定
<input type="checkbox"/>	D001	お見積りNo.	必須	テキスト (1行)	編集
<input type="checkbox"/>	D002	No.	必須	テキスト (1行)	編集
<input type="checkbox"/>	D003	品名	必須	テキスト (1行)	編集

クリックする

- ・表示形式の「ラベル」にチェックをする。

項目設定

設定

項目ID	D001
項目種別	テキスト (1行)
項目名	お見積りNo.
表示形式	<input type="radio"/> テキストボックス <input checked="" type="radio"/> ラベル <input type="radio"/> 隠し項目

クリックする

- ・初期値を「入力データ」、「見積書」データベース、「お見積り No.」に設定し、[設定]をクリックする。

項目設定

設定

項目ID	D001	②クリックする
項目種別	テキスト（1行）	
項目名	お見積りNo.	
表示形式	<input type="radio"/> テキストボックス <input checked="" type="radio"/> ラベル <input type="radio"/> 隠し項目	
初期値	<input type="text" value="入力データ"/> 以下の入力データを設定します。 <div> <input type="text" value="1 見積書"/> × <input type="text" value="D001 お見積りNo."/> × </div>	
入力チェック	必須チェック <input checked="" type="radio"/> 必須 <input type="radio"/> する <input checked="" type="radio"/> しない	

①設定する

- ・[変更]をクリックする。

変更

機能設定

入力項目

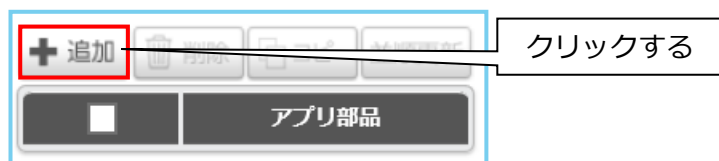
追加

削除

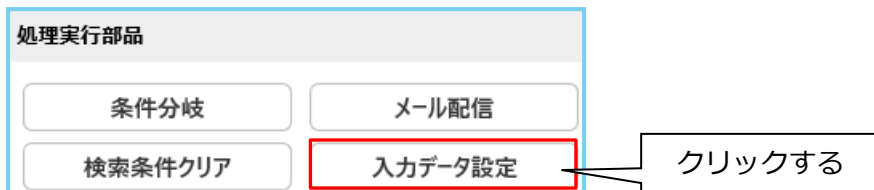
クリックする

6.5 金額(円)項目の設定

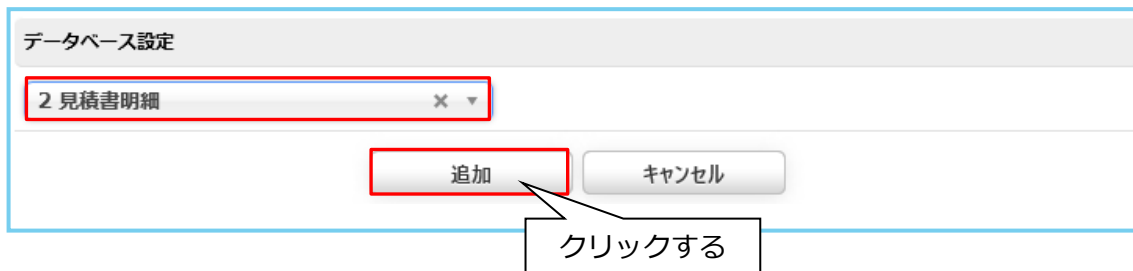
- ・[追加]をクリックする。



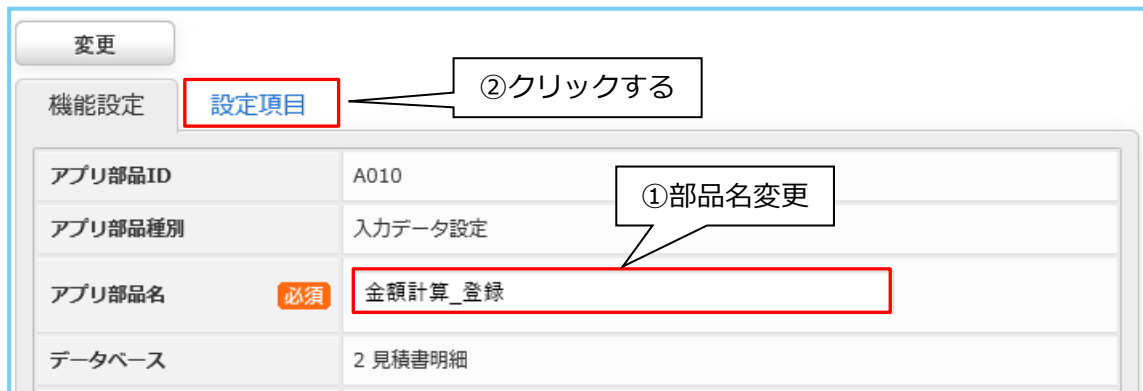
- ・処理実行部品の「入力データ設定」をクリックする。



- ・データベースは「見積書明細」のまま、[追加]をクリックする。



- ・アプリの部品名を「金額計算_登録」と変更した後、[設定項目]をクリックする。



- ・[追加]をクリックする。



- ・金額(円)のチェックボックスをオンにし、[設定]をクリックする。

データ項目選択

<input type="checkbox"/>	項目ID	項目名	項目種別
<input type="checkbox"/>	D001	お見積りNo.	テキスト (1行)
<input type="checkbox"/>	D002	No.	テキスト (1行)
<input type="checkbox"/>	D003	品名	テキスト (1行)
<input type="checkbox"/>	D004	品番	テキスト (1行)
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input checked="" type="checkbox"/>	D007	金額(円)	数値

①チェックボックスをオンにする

設定 キャンセル

- ・[編集]をクリックする。

変更

機能設定 設定項目

追加 削除

<input type="checkbox"/>	項目ID	項目名	項目設定
<input type="checkbox"/>	D007	金額(円)	必須 数値 編集

クリックする

- ・値で「編集・計算結果」を選択し、[編集]をクリックする。

項目設定

設定

項目ID	D007
項目種別	数値
項目名	金額(円)
値	<div> <div>編集・計算結果</div> <div>①選択する</div> </div> <div>以下の編集・計算の結果の値を設定します。</div> <div> <div>編集</div> <div>②クリックする</div> </div>

- ・データ項目から、単価(円)を選択し、[挿入]をクリックする。

データ項目

D005 単価(円) 挿入

① 選択する ② クリックする

- ・編集・計算式の欄に表示された単価(円)項目の後に、「*」を入力する。

編集・計算式

{D005:単価(円)}*

- ・同様に、データ項目から、数量を選択し、[挿入]をクリックした後、[設定]をクリックする。

編集・計算式

{D005:単価(円)}*{D006:数量}

編集・計算式をテストする

※計算式に使用できる演算子は「+（足し算）」「-（引き算）」「*（掛け算）」「/（割り算）」です。

データ項目 関数

D006 数量 挿入

① 選択する ② クリックする

四捨五入 (ROUND) 挿入

ROUND(<対象数値>,<桁数値>)
数値を四捨五入して指定された桁数にします。

設定 キャンセル

③ クリックする

- ・[設定]をクリックする。

項目設定

設定

項目ID	D007
項目種別	数値
項目名	金額(円)

クリックする

- ・[変更]をクリックする。

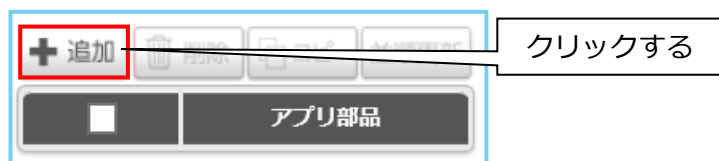
機能設定 設定項目

変更 追加 削除

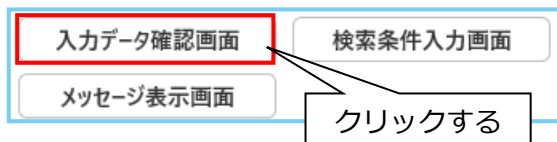
クリックする

6.6 見積書明細の新規登録確認画面の設定

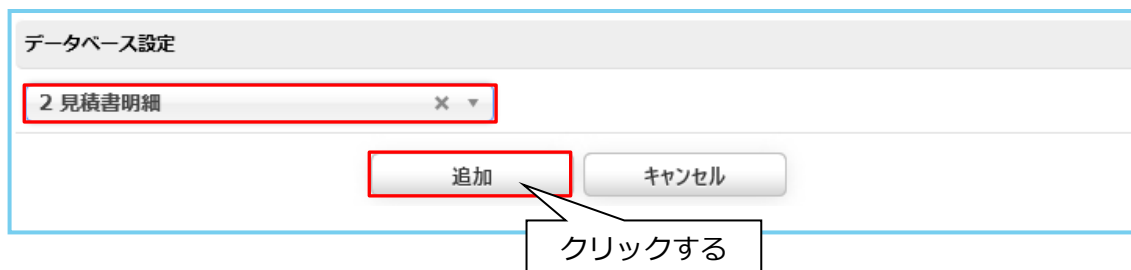
- ・[追加]をクリックする。



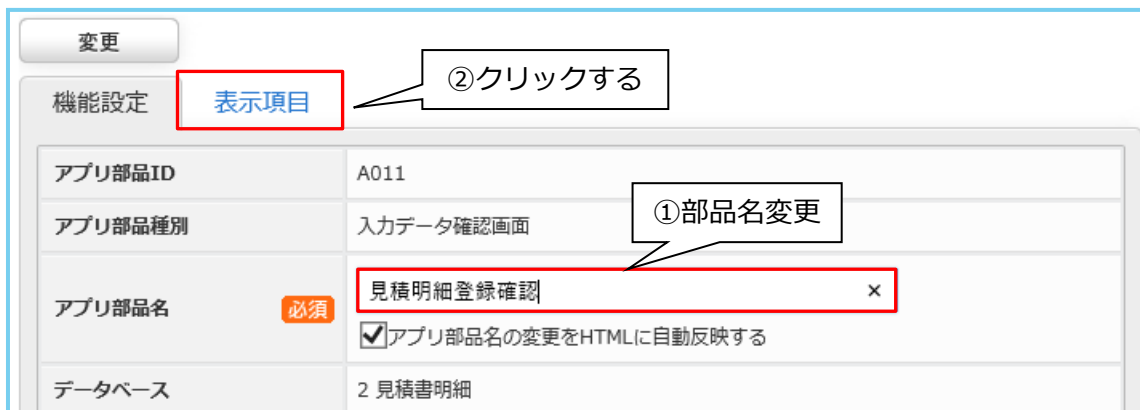
- ・「入力データ確認画面」を追加する。



- ・データベースは「見積書明細」のまま、[追加]をクリックする。



- ・アプリ部品名を「見積明細登録確認」と変更した後、[表示項目]をクリックする。



- ・[追加]をクリックする



- ・表示する項目のチェックボックスをオンにし、[設定]をクリックする。表示項目には全データ項目を設定する。

データ項目選択

※このチェックボックスをクリックすると
全選択または全解除の状態になる

<input checked="" type="checkbox"/>			
<input checked="" type="checkbox"/>	D001	お見積りNo.	テキスト（1行）
<input checked="" type="checkbox"/>	D002	No.	テキスト（1行）
<input checked="" type="checkbox"/>	D003	品名	テキスト（1行）
<input checked="" type="checkbox"/>	D004	品番	テキスト（1行）
<input checked="" type="checkbox"/>		単位(円)	数値
<input checked="" type="checkbox"/>			数値
<input checked="" type="checkbox"/>	D007	金額(円)	数値

①チェックボックスをオンにする

設定 キャンセル

②クリックする

- ・[変更]をクリックする。

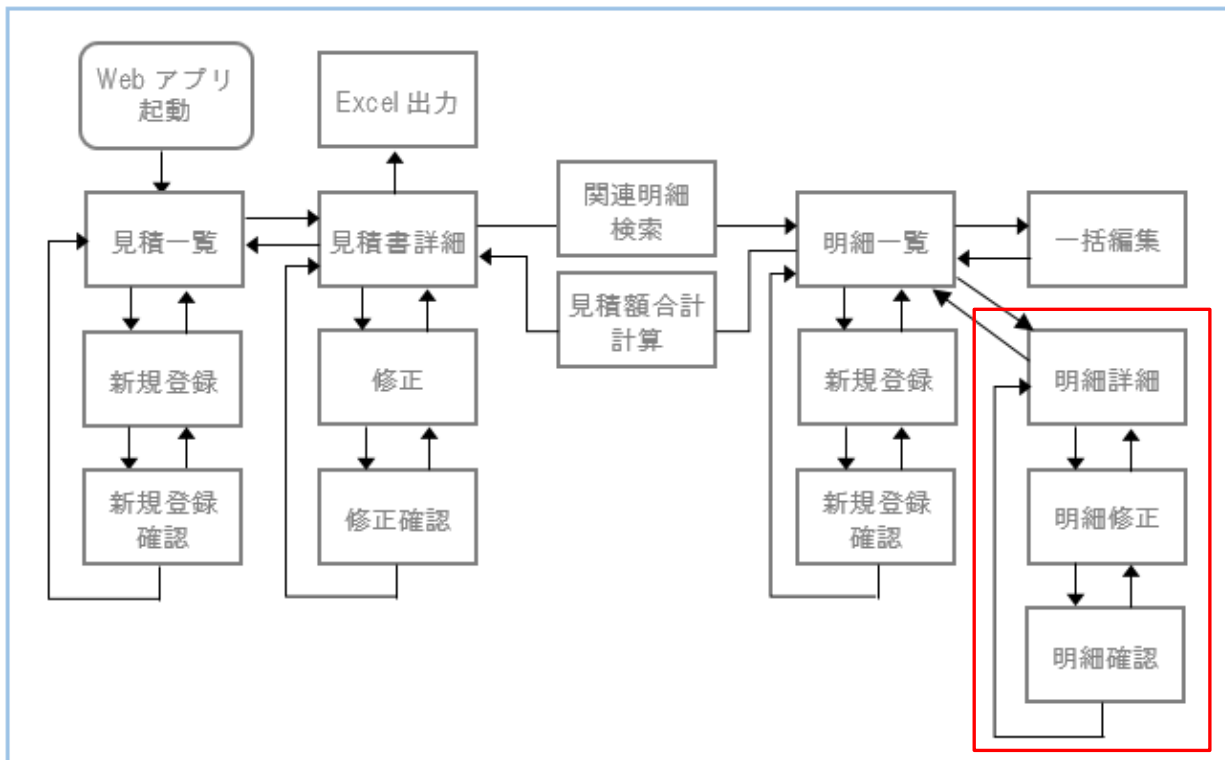
変更

機能設定 表示項目

追加 削除

クリックする

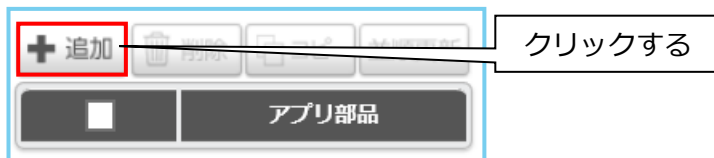
7 アプリ設定 見積明細詳細画面の設定



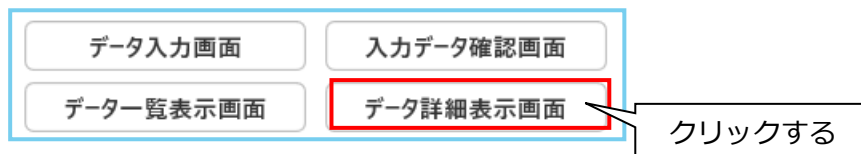
7 章では、見積書明細詳細表示画面から明細の詳細閲覧、明細の修正を行う部分の作成を説明する。

7.1 見積明細詳細画面の設定

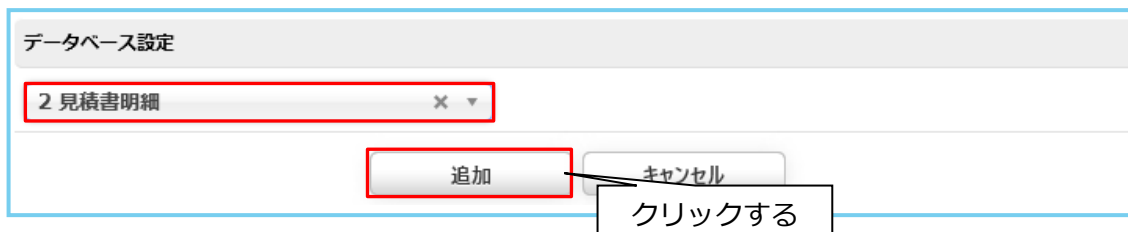
- ・[追加]をクリックする。



- ・「データ詳細表示画面」をクリックする。



- ・データベースは「見積書明細」のまま、[追加]をクリックする。



- ・ アプリ部品名を「見積明細詳細」と変更した後、[表示項目]をクリックする。

変更

機能設定 **表示項目**

②クリックする

アプリ部品ID: A012

アプリ部品種別: データ詳細表示画面

①部品名変更

アプリ部品名: **見積明細詳細** ×

必須

☒ アプリ部品名の変更をHTMLに自動反映する

- ・ [追加]をクリックする。

変更

機能設定 表示項目

追加

クリックする

- ・ 表示する項目のチェックボックスをオンにし、[設定]をクリックする。表示項目にはお見積り No.以外の全データ項目を設定する。

データ項目選択

<input type="checkbox"/>	項目ID	項目名	項目種別
<input type="checkbox"/>	D001	お見積りNo.	テキスト (1行)
<input checked="" type="checkbox"/>	D002	No.	テキスト (1行)
<input checked="" type="checkbox"/>	D003	品名	テキスト (1行)
<input checked="" type="checkbox"/>	D004	品番	テキスト (1行)
<input checked="" type="checkbox"/>		単価(円)	数値
<input checked="" type="checkbox"/>			数値
<input checked="" type="checkbox"/>	D007	金額(円)	数値

①チェックボックスをオンにする

設定 キャンセル

②クリックする

- ・ [変更]をクリックする。

変更

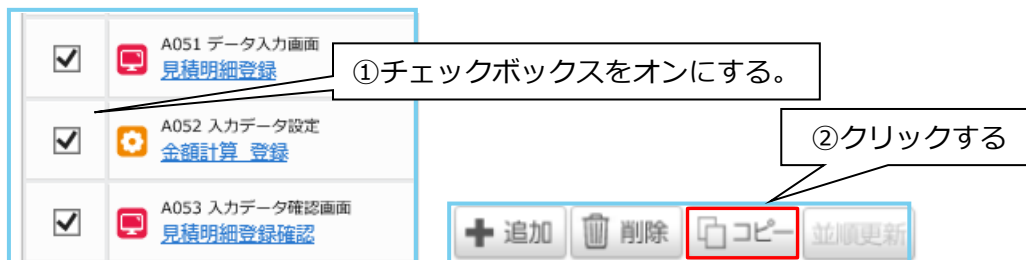
機能設定 表示項目

追加 削除

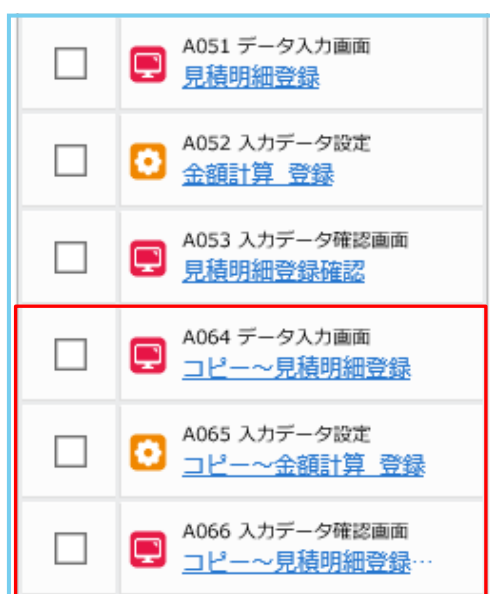
クリックする

7.2 見積明細修正画面の設定

6.4 で作成した見積明細登録画面と、6.5 で作成した金額計算画面、6.6 で作成した見積登録確認画面の横のチェックボックスをオンにし、[コピー]をクリックする。



・コピーされた部品が追加される。



- ・作成された「コピー～見積明細登録」を選択し、アプリ部品名を「見積明細修正」、データ操作を「更新データを扱う」に切り替えた後、[変更]をクリックする。

機能設定 入力項目

アプリ部品ID	A013
アプリ部品種別	データ入力画面
アプリ部品名	見積明細修正
	<input checked="" type="checkbox"/> アプリ部品名の変更をHTMLに自動反映する
データベース	2 見積書明細
データ操作	<input type="radio"/> 新規データを扱う <input checked="" type="radio"/> 更新データを扱う
メモ	

- ・アプリ部品名を「金額計算_修正」に変更し、データ操作の「更新データを扱う」に切り替えた後、[変更]をクリックする。

機能設定 設定項目

アプリ部品ID	A015
アプリ部品種別	入力データ設定
アプリ部品名	金額計算_修正
データベース	2 見積書明細
データ操作	<input type="radio"/> 新規データを扱う <input checked="" type="radio"/> 更新データを扱う

- ・「コピー～見積明細登録確認」を選択し、アプリ部品名を「見積明細修正確認」に設定し、[変更]をクリックする。

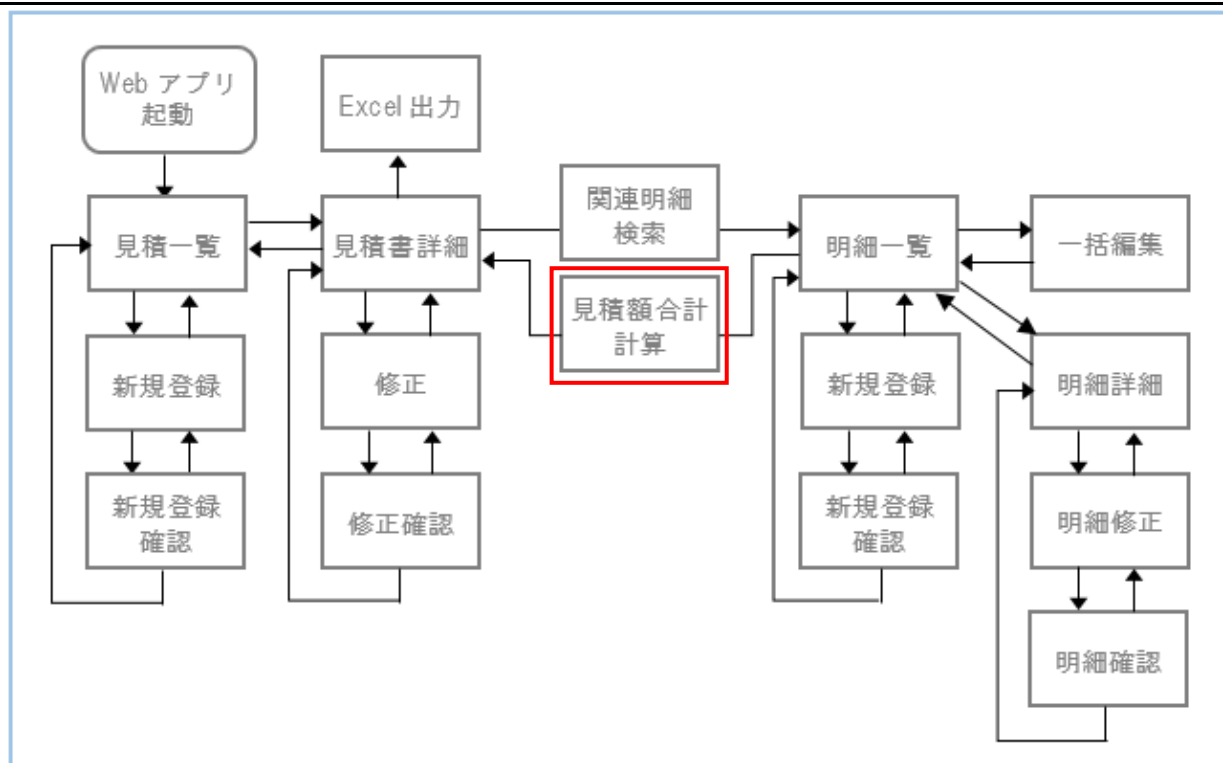
変更

②クリックする

機能設定 表示項目

アプリ部品ID	A014
アプリ部品種別	入力データ確認画面
アプリ部品名	見積明細修正確認
	<input checked="" type="checkbox"/> アプリ部品名の変更をHTMLに自動反映する
データベース	2 見積書明細
値変更時の表示	<input checked="" type="radio"/> 強調する <input type="radio"/> 強調しない ※値が変更された項目を赤字で表示します。
メモ	

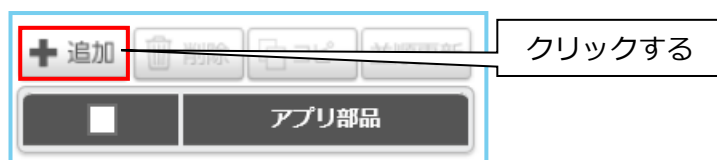
8 各種金額計算の設定



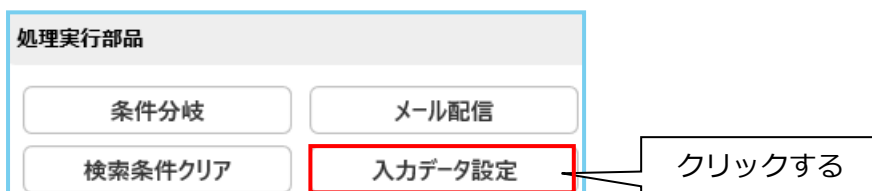
8 章では、合計値の計算や、消費税の計算の設定を行う部分を説明する。

8.1 見積書小計集計の設定

・ [追加] をクリックする。



・ 処理実行部品の「入力データ設定」をクリックする。



- ・データベースは「見積書」を選択し、[追加]をクリックする。

アプリ部品追加

データベース設定

1 見積書 x ▾ ①データベースを選択

追加 ②クリックする キャンセル

- ・アプリ部品名を「見積書_小計集計」と変更し、データ操作の「更新データを扱う」にチェックをした後、[設定項目]をクリックする。

変更

機能設定 設定項目 ③クリックする

アプリ部品ID	A016
アプリ部品種別	入力データ設定
アプリ部品名 必須	見積書_小計集計 ①部品名変更
データベース	1 見積書
データ操作 必須	<input type="radio"/> 新規データを扱う <input checked="" type="radio"/> 更新データを扱う ②チェックを入れる

- ・[追加]をクリックする

機能設定 設定項目

追加 削除 クリックする

☐ 項目ID 項目名

- ・ [追加]をクリックし、小計項目のみチェックボックスをオンにし、[設定]をクリックする。

データ項目選択

<input type="checkbox"/>	項目ID	項目名	項目種別
<input type="checkbox"/>	D001	お見積り№	自動連番
<input type="checkbox"/>	D002	お見積り日	日付
<input type="checkbox"/>	D003	宛先名称	テキスト (1行)
<input type="checkbox"/>	D004	件名	テキスト (1行)
<input type="checkbox"/>	D005	納入予定日	日付
<input type="checkbox"/>	D006	お支払い条件	テキスト (1行)
<input type="checkbox"/>	D007	お見積り有効期限	日付
<input type="checkbox"/>	D019	担当者	テキスト (1行)
<input type="checkbox"/>	D013	御見積金額(税込)	数値
<input checked="" type="checkbox"/>	D015	小計	数値
<input type="checkbox"/>			数値
<input type="checkbox"/>			数値
<input type="checkbox"/>	D014	特記事項	テキスト (複数行)

①チェックボックスをオンにする

設定 キャンセル

②クリックする

- ・ [編集]をクリックする。

変更

機能設定 設定項目

追加 削除

<input type="checkbox"/>	項目ID	項目名		項目設定
<input type="checkbox"/>	D015	小計	任意 数値	編集

クリックする

・値の選択項目を、「データベースの集計結果」、「合計」に設定する。データベースと項目は、「見積書明細」データベースの「金額(円)」を選択する。その後、条件で絞り込むにチェックし、[追加]をクリックする。

項目設定

項目ID: D015
項目種別: 数値
項目名: 小計

①設定する

データベースの集計結果
以下の集計値を設定します。
合計
以下のデータベースから取得した値を設定します。
2 見積書明細 × D007 金額(円) ×
☐ 全件を対象とする ☒ 条件で絞り込む

条件で絞り込む

②クリックする

追加 削除 コピー

☐ 検索条件

・対象を「お見積り No.」、条件を「と等しい「=」」、値を「入力データ」、項目を「見積書」データベースの「お見積り No.」に設定し、[追加]をクリックする。

絞り込み条件設定

対象 必須 2 見積書明細 D001 お見積りNo.

条件 必須 と等しい「=」

値 入力データ

項目 1 見積書 D001 お見積りNo.

①設定する

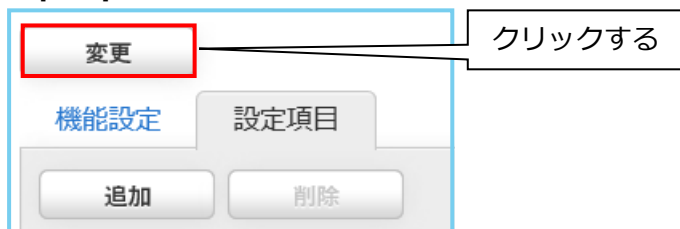
②クリックする

追加 キャンセル

- ・画面右上の[設定]をクリックする。

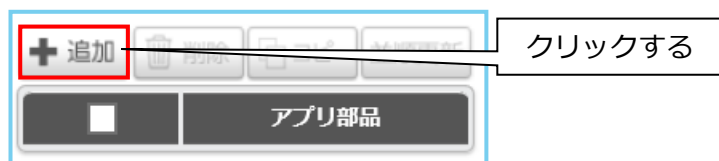


- ・[変更]をクリックする。

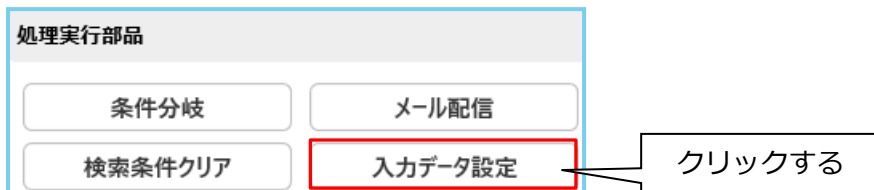


8.2 消費税計算の設定

- ・[追加]をクリックする。



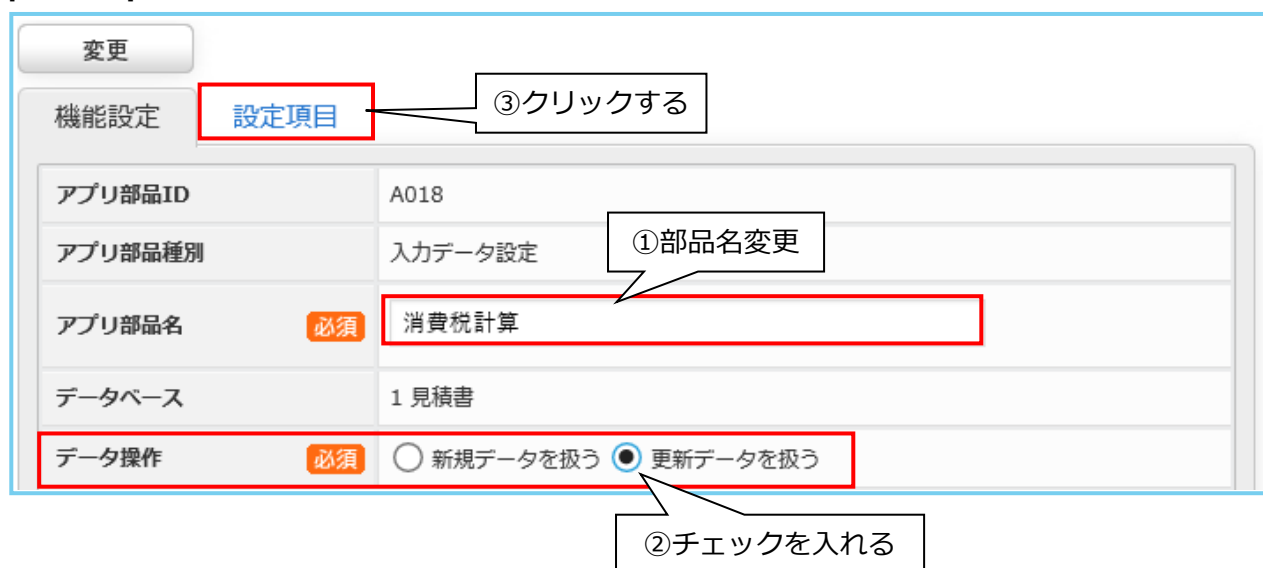
- ・処理実行部品の「入力データ設定」をクリックする。



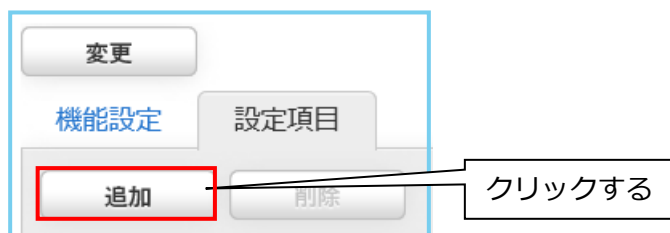
- ・データベースは「見積書」のまま、[追加]をクリックする。



- ・アプリ部品名を「消費税計算」と変更し、データ操作の「更新データを扱う」にチェックをした後、[設定項目]をクリックする。



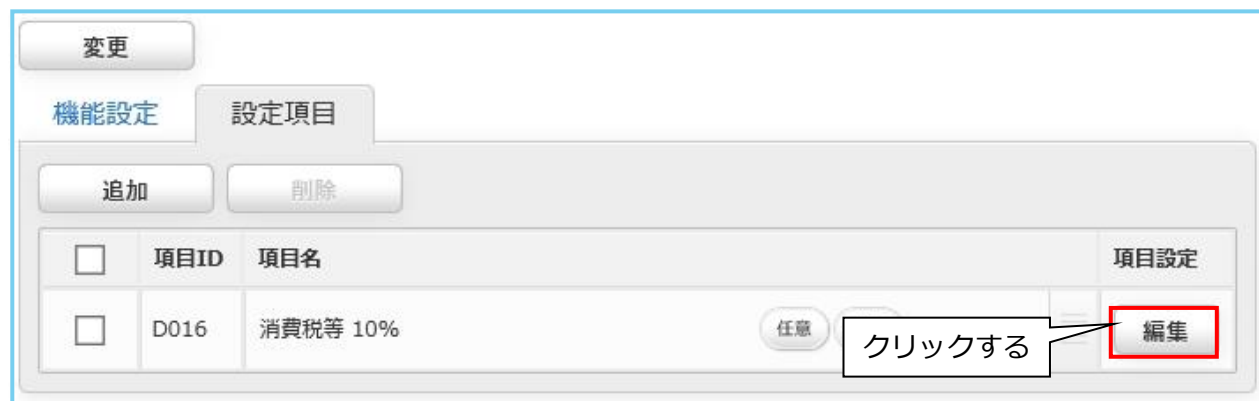
- ・ [追加]をクリックする。



- ・ 「消費税等 10%」のチェックボックスをオンにし、[設定]をクリックする。



- ・ [編集]をクリックする。



- ・ 値で「編集・計算結果」を選択し、[編集]をクリックする。

- ・ 関数から「切り捨て (ROUNDDOWN)」を選択し、[挿入]をクリックする。

「ROUNDDOWN(<対象数値>,<桁数数値>)」という数式が入るので、<対象数値>の前にカーソルを合わせて、データ項目から、「小計」を選択し、[挿入]をクリックする。※<対象数値>の文字は削除
「ROUNDDOWN({D015:小計},<桁数数値>)」という数式になるので、{D015:小計}の後に「*0.1」を入力し、<桁数数値>の文字列を「0」に置き換える

編集画面の数式が、「ROUNDDOWN({D015:小計}*0.1,0)」となれば OK。[設定]をクリックする。

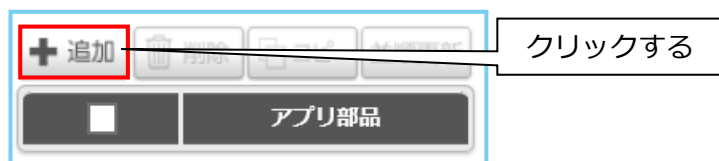
※数式は、直接入力でも OK です。

- ・ 画面右上の[設定]をクリックする。

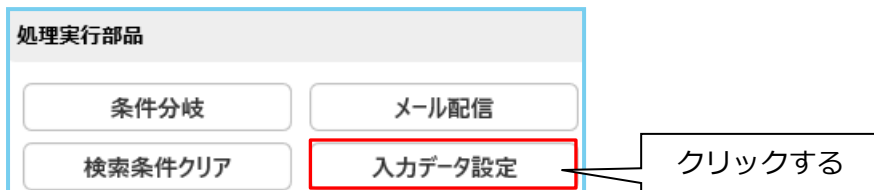
- ・ [変更]をクリックする。

8.3 合計値計算の設定

- ・[追加]をクリックする。



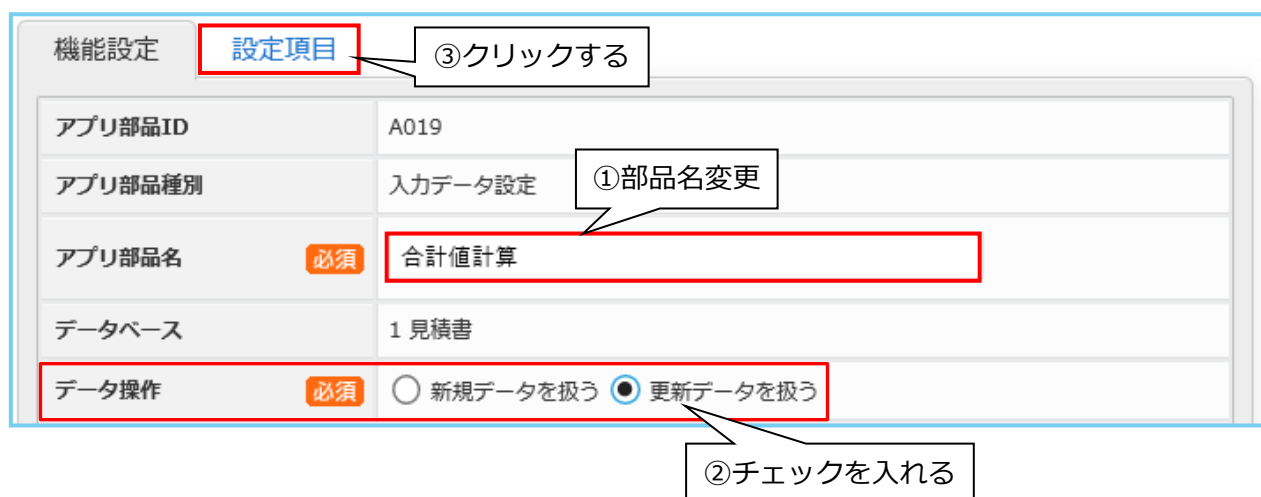
- ・処理実行部品の「入力データ設定」をクリックする。



- ・データベースは「見積書」のまま、[追加]をクリックする。



- ・アプリ部品名を「合計値計算」と変更し、データ操作の「更新データを扱う」にチェックをした後、[設定項目]をクリックする。



・[追加]をクリックし、「御見積金額(税込)」と「合計(円)」のチェックボックスをオンにし、[設定]をクリックする。

データ項目選択

<input type="checkbox"/>	項目ID	項目名	項目種別
<input type="checkbox"/>	D001	お見積りNo.	自動連番
<input type="checkbox"/>	D002	お見積り日	日付
<input type="checkbox"/>	D003	宛先名称	テキスト(1行)
<input type="checkbox"/>	D004	件名	テキスト(1行)
<input type="checkbox"/>	D005	納入予定日	日付
<input type="checkbox"/>	D006	お支払い条件	テキスト(1行)
<input type="checkbox"/>	D007	お見積り有効期限	日付
<input type="checkbox"/>	D008	担当者	テキスト(1行)
<input checked="" type="checkbox"/>	D013	御見積金額(税込)	数値
<input type="checkbox"/>	D015	小計	数値
<input type="checkbox"/>			数値
<input checked="" type="checkbox"/>	D017	合計(円)	数値
<input type="checkbox"/>	D014	特記事項	テキスト(複数行)

①チェックボックスをオンにする

設定 キャンセル

②クリックする

・合計(円)の[編集]をクリックする。

変更

機能設定 設定項目

追加 削除

<input type="checkbox"/>	項目ID	項目名	項目設定
<input type="checkbox"/>	D013	御見積金額(税込)	任意 編集
<input type="checkbox"/>	D017	合計(円)	任意 数値 編集

クリックする

- ・値で「編集・計算結果」を選択し、[編集]をクリックする。

- ・データ項目から、「小計」を選択し、[挿入]をクリックする。

- ・編集・計算式の欄に表示された小計項目の後に、「+」を入力する。

- ・同様に、データ項目から、「消費税等 10%」を選択し、[挿入]をクリックした後、[設定]をクリックする。

- ・ [設定]をクリックする。

項目設定

設定

項目ID	D017
項目種別	数値
項目名	合計(円)

クリックする

- ・ 御見積金額（税込）の[編集]をクリックする。

変更

機能設定 設定項目

追加 削除

<input type="checkbox"/>	項目ID	項目名	任意	数値	項目設定
<input type="checkbox"/>	D013	御見積金額(税込)	任意	数値	編集
<input type="checkbox"/>	D017	合計(円)	任意	数値	編集

クリックする

- ・ 値で「編集・計算結果」を選択し、[編集]をクリックする。

項目設定

設定

項目ID	D013
項目種別	数値
項目名	御見積金額(税込)
値	<div>編集・計算結果</div> <div>以下の編集・計算の結果の値を設定します。</div>

①選択する

編集

②クリックする

- ・ データ項目から、「小計」を選択し、[挿入]をクリックする。

データ項目

D015 小計

挿入

①選択する

②クリックする

- ・編集・計算式の欄に表示された小計項目の後に、「+」を入力する。

編集・計算式

{D015:小計}+|

- ・同様に、データ項目から、「消費税等 10%」を選択し、[挿入]をクリックした後、[設定]をクリックする。

編集・計算式設定

編集・計算式

{D015:小計}+{D016:消費税等}

[編集・計算式をテストする](#)

※計算式に使用できる演算子は「+（足し算）」「-（引き算）」「*（掛け算）」「/（割り算）」です。

データ項目	関数
D016 消費税等 10%	四捨五入 (ROUND)

①選択する

②クリックする

ROUND(<対象数値>,<桁数数値>)
値を四捨五入して指定された桁数にします。

③クリックする

設定

キャンセル

- ・[設定]をクリックする。

項目設定

項目ID	D013	クリックする
項目種別	数値	
項目名	御見積金額(税込)	

設定

- ・[変更]をクリックする。

変更

クリックする

機能設定

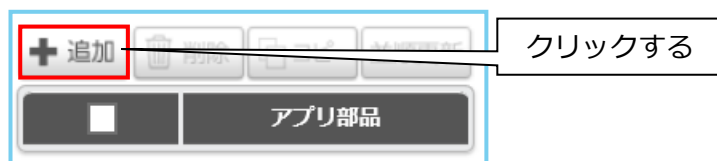
設定項目

追加

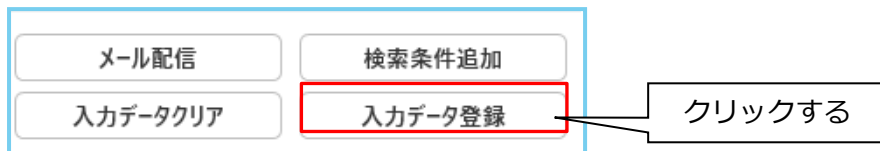
削除

8.4 金額計算値の登録設定

- ・[追加]をクリックする。



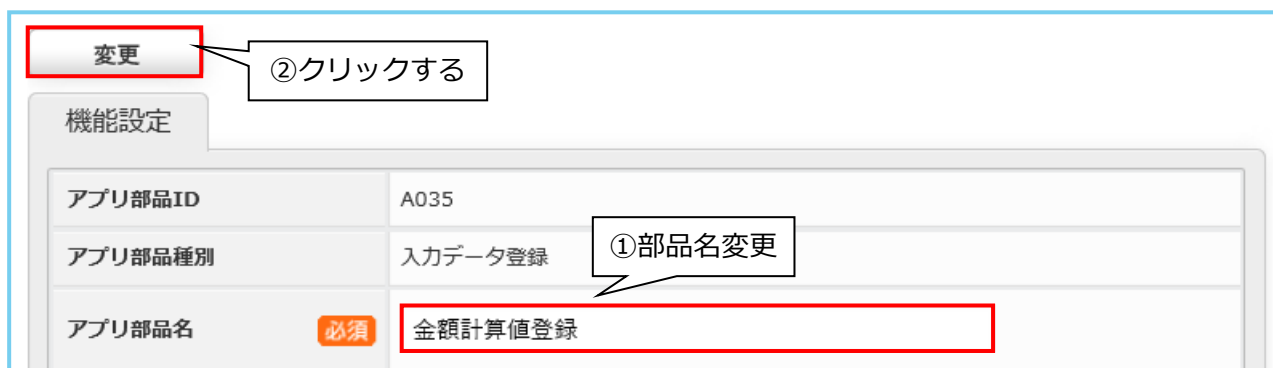
- ・処理実行部品の「入力データ設定」をクリックする。



- ・データベースは「見積書」のまま、[追加]をクリックする。



- ・アプリ部品名を「金額計算値登録」と変更した後、[変更]をクリックする。

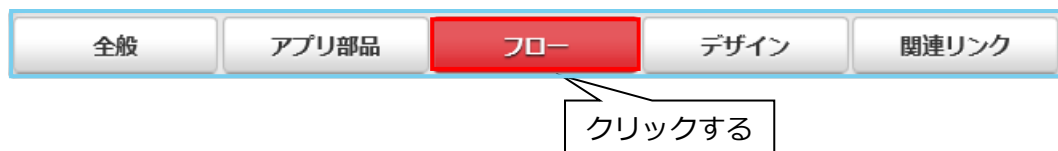


続けてフローの設定を行う。

9 フローの設定

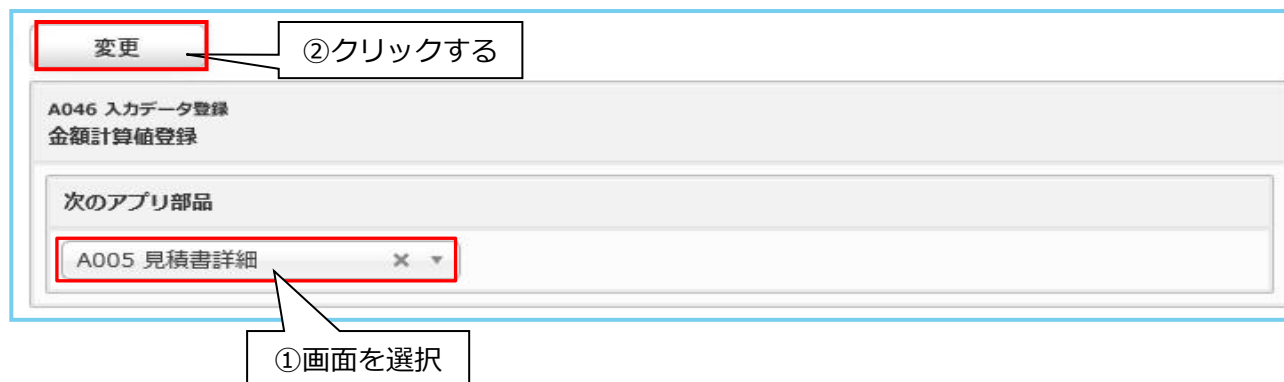
9.1 次のアプリ部品の設定

- ・[フロー]をクリックする。



- ・フロー設定画面が表示される。

- ・金額計算値登録のアプリ部品に見積書詳細画面を指定し、[変更]をクリックする。



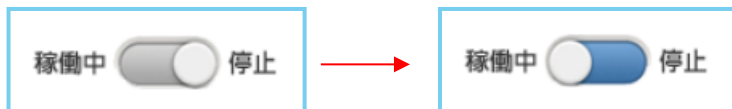
9.2 全フローの設定

・下表を参考に次のアプリ部品を設定する。

アプリ部品	イベント	次のアプリ部品
Web アプリ起動	(なし)	見積一覧
見積一覧	項目リンク	見積書詳細
	新規登録	見積登録
見積書詳細	戻る	見積一覧
	修正	見積修正
	明細	見積明細検索
見積登録	戻る	見積一覧
	次へ	見積登録確認
見積登録確認	戻る	見積登録
	登録	見積一覧
見積修正	戻る	見積書詳細
	次へ	見積修正確認
見積修正確認	戻る	見積修正
	登録	見積書詳細
見積明細検索	正常終了した場合	見積明細一覧
見積明細一覧	項目リンク	見積明細詳細
	戻る	見積書_小計集計
	明細登録	見積明細登録
見積明細登録	戻る	見積明細一覧
	次へ	金額計算_登録
金額計算_登録	正常終了した場合	見積明細登録確認
見積明細登録確認	戻る	見積明細登録
	登録	見積明細一覧
見積明細詳細	戻る	見積明細一覧
	明細修正	見積明細修正
見積明細修正	戻る	見積明細詳細
	次へ	金額計算_修正
金額計算_修正	正常終了した場合	見積明細修正確認
見積明細修正確認	戻る	見積明細修正
	登録	見積明細詳細
見積書_小計集計	正常終了した場合	消費税計算
消費税計算	正常終了した場合	合計値計算
合計値計算	正常終了した場合	金額計算値登録
金額計算値登録	正常終了した場合	見積書詳細

9.3 動作確認

- ・画面右上のスイッチをクリックする。



- ・稼働中に切り替わったら、アプリへのリンクをクリックする。
- ・実際に作成したアプリが、正常に画面遷移やデータ登録・閲覧ができたなら完成。

(補足) 正常に動作していない場合の修正方法

イット builder ではアプリ実行中にアプリ部品に変更を加えることはできません。編集を行う場合、画面右上のスイッチが「停止」になっていることを確認してください。

- ・データ項目、アプリ部品、フローなどの設定が反映されていない場合

各作業の最後に「[変更]をクリックする」というものがあります。各設定は変更ボタンをクリックすることによって保存されますので、変更ボタンを押さずに他のページに切り替えた場合は入力したものが破棄されています。必ず設定を行ったら変更ボタンをクリックしてください。